

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			拡充要素(予定)					
1		1	1	1	1				「特産品協会だより」発行事業	18年度～	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供する。	—	別の事業と統合して実施		—	別の事業と統合して実施		未定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
2		1	1	1	1				「きりり輝け！モノづくりセミナー」事業	24年度～	安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。	—	事業名及び内容を一部変更して実施(ビジネス経営セミナー事業)		—			事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
3		1	1	1	1				ビジネス経営セミナー事業	31(R元)年度～	商流や特産品市場に精通した専門家による、モノづくりから販路開拓等について学ぶ講習会を実施する。(年3回)	—	商品開発から市場拡大等の個別課題を解決するため、デザインやマーケティングの専門家による個別指導や講習会及びワンストップサポートを実施した。		○			事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
4	新規	1	1	1	1				かごしまの逸品ワンストップサポート事業	R2年度～	マーケットにより商流や客単価、競合状況、取引条件等が異なることから、支援事業者の経営課題や収支・販売目標などのブランド戦略を定めて、販売目標とするマーケットへの取引拡大を支援する、「儲かるビジネス」の仕組みづくりをワンストップでサポートする。	—				・個別企業の課題に対する支援、ブラッシュアップ等 ・開発した商品のテスト販売や商談等 ・クラウドファンディングを活用した特産品振興支援等		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
5		1	1	1	2			○	特産品コンクール開催事業	H2年度～	県内で新たに開発・製造・改良された商品のコンクールを開催し、生産者の技術向上と商製品開発意欲の高揚を図るとともに、入賞商品を広くPRすることにより、販路の開拓を図る。	1,100	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール (1) 出品商品募集(6月～8月) (2) コンクール開催(10月8日) (3) 入賞商品展示・販売会(10月～3月)		○	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール (1) 出品商品募集(6月～8月) (2) コンクール開催(10月8日) (3) 入賞商品展示・販売会(10月～3月)		継続予定		かごしまの新特産品コンクール実行委員会(鹿児島市鹿児島県(公社)鹿児島県特産品協会)	
6		1	1	1	2			○	よかもん自慢支援事業	25年度～	「かごしまの新特産品コンクール」において、市長賞等を受賞した商品を対象に、受賞者が受賞商品の販路拡大を図る際の経費を助成する。	0	1 実施方針 コンクール開催後、市長賞及び県知事賞等の受賞者に対し助成(受賞した翌年度まで実施する事業に限る) 2 スケジュール (1)コンクール開催(10月8日) (2)当年度受賞者に対する助成(10月～) 補助実績:0件		△	1 実施方針 コンクール開催後、市長賞及び県知事賞等の受賞者に対し助成(受賞した翌年度まで実施する事業に限る) 2 スケジュール (1)コンクール開催(未定) (2)当年度受賞者に対する助成(コンクール開催後～) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた8月5日から延期		継続予定		産業支援課	
7		1	1	1	2			○	メディア等活用宣伝事業 ※H25までは「観光かごしまプロモーション事業」	S55年度～	本市観光の魅力について、テレビCMや番組、雑誌、ウェブ等を活用したメディアミックスによるPRのほか、新聞等への広告掲載等により、本市への誘客を図る。	30,281	○メディアミックス テレビスポットやWebプロモーションなど各種媒体を活用して本市観光の魅力の広報宣伝を行う。 ○旅行雑誌等への広告 ○観光PR映像の追加編集 ○観光ホームページの運営		○	○メディアミックス PR動画を用いるなどあらゆる媒体を活用した手法の公募を行い、企画提案競技により誘客効果がある手法を選定 ○随時広告 イベントの時期に合わせて、新聞等に本市広告を掲載 ○新幹線車内誌への掲載 ○観光PR映像の追加編集		継続予定		観光プロモーション課	
8		1	1	1	2			○	首都圏における“食の都かごしま”プロモーション事業	28年度～	首都圏で“食の都かごしま”の魅力を発信し本市のシティセールスを行うため、鹿児島島の食材を使ったフェアや試食会等を実施する。	5,721	・“食の都かごしま”フェアの開催(1/11～2/8) ・“食の都かごしま”フェア試食会の開催(12/19) ・各種媒体を活用した情報発信(12～2月) ・薩マルシェの開催(1/24～26) ・第40回所沢市民フェスティバルへの出展(10/26～27) ・たちかわ楽市2019への出展(11/3～4)		◎	・“食の都かごしま”フェアの開催(時期未定) ・“食の都かごしま”フェア試食会の開催(フェア開催前) ・各種媒体を活用した情報発信(下半年) ・薩マルシェの開催 ・ワールドフェスタ・ヨコハマ2020への出展(10月) ・第41回所沢市民フェスティバルへの出展(10月) ・たちかわ楽市2020への出展(11月)		拡充	フェア開催方法の変更	東京事務所	
9		1	1	1	2			○	アンテナショップ機能強化事業	31(R元)年度～	鹿児島市(産業会館)と東京(遊楽館)の鹿児島ブランドショップにおいて、本県特産品の総合展示や宣伝・販売を行い、特産品の「鹿児島ブランド」確立や販路拡大を図り、本県特産品の振興による地域産業の発展に寄与する。	—	1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞商品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介		○	1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞商品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
10		1	1	1	2			○	ふるさとかごしま物産展開催事業	21年度～	県民に本県特産品等に対する理解と認識を深めてもらい、県産品の利用促進及び観光客の誘致を図る。	—	8月、山形屋において、県民を対象に、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や観光などを紹介する物産観光展を開催した。		○	8月、山形屋において、県民を対象に、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や観光などを紹介する物産観光展を開催する。		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	団体、民間企業等

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
11	拡充	1	1	2	1	○			フードビジネス推進事業	27年度～	かごしまの豊かな農林水産資源や食品加工技術等を生かしたこだわりのある新商品等開発を促進するため、人材育成を通じて商品開発プランの作成から、食品関連製造業者等の商品開発、マーケティング・販路開拓までを一貫して支援する体制を構築し、域外への販路拡大や“食の都”としてのブランド力の向上を通じて、食品関連産業の振興を図る。	10,286	1 新商品開発ハンズオン支援 ・参加者 3事業者 ・内容 専門家による新商品開発等に係る個別支援 2 鹿児島市商是塾 ・参加者 12事業者 ・内容 営業力、プレゼンテーションカアップのため、同一事業者を対象に連続したセミナーやワークを実施(年5回実施のうち初回はオープンセミナー) 3 事業者間マッチングセミナー・ワークショップ ・参加者 24名 ・内容 事業者間マッチングに関するセミナーやグループワーク、個別相談・相談 4 コーディネーターの配置 ・内容 商品開発のアドバイス等 5 新商品開発に対する補助金 ・対象者 2事業者 ・内容 新商品開発に対する補助(上限50万円、補助率2/3)	○	11,907	1 新商品開発ハンズオン支援 ・参加者 3事業者 ・内容 専門家による新商品開発等に係る個別支援 2 鹿児島市商是塾 ・参加者 15事業者程度 ・内容 営業力、プレゼンテーションカアップのため、同一事業者を対象に連続したセミナーやワークを実施(年5回実施のうち初回はオープンセミナー) 3 事業者間マッチングセミナー・ワークショップ ・参加者 25名程度 ・内容 事業者間マッチングに関するセミナーやグループワーク 4 新商品開発チャレンジ支援事業 ・参加者 10事業者程度 ・内容 食品加工に必要な最低限の知識の取得を目指すセミナー 5 コーディネーターの配置 ・内容 商品開発のアドバイス等 6 新商品開発に対する補助金 ・対象者 3事業者 ・内容 新商品開発に対する補助(上限50万円、補助率2/3)	継続予定	—	産業創出課	市町村、民間企業等
12		1	1	4	1	○			農産加工設備整備支援事業	24年度～	地域の農産物等を使った加工品作りを促進するため、農産加工設備の整備に対し助成する。	—	申請なし	—	—	申請なし	継続予定		生産流通課	
13		1	1	4	1	○			6次産業化推進事業	24年度～	農林水産物を活用した6次産業化を推進するため、研修会の開催や販売促進活動、先進地研修、新商品開発に対する支援を行う。	641	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)販路促進支援事業 ・物産展等への参加費用助成 (3)先進地研修支援事業 ・先進地研修への研修費用助成 (4)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	○	474	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	継続予定		生産流通課	
14		1	1	4	1	○			新事業創出支援事業 (複数の事業の総称 ・農工商連携支援事業 ・地域資源活用支援事業)	17年度～	法律に基づく新連携、地域資源活用、農工商連携の各事業計画の認定を目指す中小企業者等に対して、事業計画作りから、販路開拓に至るまで、一貫して支援を図る。	—	認定回数:3回/年 県内認定件数(R2年3月末現在) ・地域資源活用 2件	○		認定回数:2回/年 地域資源活用促進法は、R2年9月末で廃止予定。 計画認定企業に対して販路開拓支援を実施。	未定		中小企業基盤整備機構	国、県、中小企業支援機関
15		1	1	4	1	○	○		かごしま「こだわり食」の商談会	23年度～	優れた商品や特色ある商品を有する地元企業の販路開拓・販売促進を支援するため、県内の食品関連バイヤーを招聘し、個別相談会を開催する。	0	—	—	—	別事業を検討中	未定		鹿児島商工会議所	
16		1	1	4	1	○	○		食のプレミアム商品開発支援事業	H29～R元	国内外の有力な市場を対象に、現地のニーズに対応した新商品開発や販路開拓など、食品製造業者等が行う付加価値向上に向けた取組を支援する。	37,448	1 セミナー・個別相談会の開催 ・講師:県外のバイヤー、専門家等 ・開催回数:1回程度 2 高付加価値商品の開発や国内外の新たな市場開拓を目指す企業への助成 ・対象者:県内の食品製造業者等 ・対象事業:専属人材の雇用(必須)、展示会等出展、試作品開発、専門家招へい等 ・補助率等:対象経費の7/10以内 ・補助上限額:3,500千円	—	事業終了			県(産業立地課)		
17	新規	1	1	4	1	○			魅力ある食品開発支援事業	R2年度～	本県の地域資源である良質で豊富な農林水産物を活用し、機能的表示食品やハラル認証食品等に向けた付加価値の高い食品の研究開発や商品開発を支援する。	—	—	1,000	助成計画件数 1件	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)		
18		1	1	4	1	○			食品関連産業「経営とデザイン」支援事業	29年度～	県産食品のデザイン性に優れた「売れる商品」づくりをバックアップするとともに、県内食品関連企業の魅力発信やブランドイメージの構築等に向けたデザイン活用を促進するための支援を行う。	11,000	・企業の魅力発信セミナーの開催 ・企業とデザイナーのマッチングの開催 ・デザイン開発ワークショップの開催 ・事例集の作成	○	—	事業終了	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
19		1	1	4	1	○			そうしんアグリビジネスプランコンテスト	29年度～		1. 開催内容 (1) 応募テーマ ① 農林水産業(畜産業を含む)およびそれらに関連する事業で、地域を活性化するための新たなビジネスプラン ② 食および食品加工に関する新たな取組み(商品化、流通・販売、6次産業化など)のアイデアやビジネスプラン (2) 応募対象 (i)一般ビジネス部門 (ii)アカデミック部門 (3)応募開始時期 令和元年10月 新型コロナウイルスの影響で審査会をR2年度持ち越し	○	—	1. 開催内容 (1) 応募テーマ ① 農林水産業(畜産業を含む)およびそれらに関連する事業で、地域を活性化するための新たなビジネスプラン ② 食および食品加工に関する新たな取組み(商品化、流通・販売、6次産業化など)のアイデアやビジネスプラン (2) 応募対象 (i)一般ビジネス部門 (ii)アカデミック部門 (3)応募開始時期 令和2年10月(予定)	未定		鹿児島相互信用金庫		
20		1	1	4	1				「薩長土肥」関連団体交流促進事業	31(R元)年度～	—	明治維新150周年を契機に交流を開始した関連団体の団体と連携して、新たな市場開拓等に取り組んだ。 ・4県の合同観光物産展等の開催(鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県) ・研修会や情報交換会の実施	○	—	明治維新150周年を契機に交流を開始した関連団体の団体と連携して、新たな市場開拓等に取り組んだ。 ・4県の合同観光物産展等の開催(鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県) ・研修会や情報交換会の実施	事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
21		1	1	4	1				「燃ゆる感動かごしま国体」商品開発事業	28年度～	—	平成32年に開催される「かごしま国体」の愛称・スローガンが決定されたことから、ロゴマークデザイン等の活用を通じて新商品開発、並びに気運の醸成を図る。	○	—	かごしま国体・かごしま大会のロゴマークやキャンペーンマスコット等を活用した観光土産品等の開発や気運醸成を図る。			公益社団法人鹿児島県特産品協会		
22		1	1	4	2				鹿児島大学ラボツアー事業	—	—	地域企業と大学との交流・情報交換を目的として「鹿児島大学ラボツアー」を開催している。	◎	—	令和元年9月19日開催	今秋実施予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	かごしま産業支援センター	
23		1	1	4	2				テクニカルショウヨコハマへの出展	—	—	鹿児島大学の研究成果を横浜地域の企業にPRするために「テクニカルショウヨコハマ」に出展している。	◎	—	令和2年2月5日～7日開催。動物の輸送時におけるストレス軽減治療機材(医歯学総合研究科 准教授 川口博明)	未定		鹿児島大学産学・地域共創センター	横浜企業支援財団	
24		1	1	4	2			○	企業・大学研究者のマッチング業務	—	—	研究者、企業からのニーズに対応し、(公財)かごしま産業支援センターや(株)鹿児島TLと連携し、マッチング業務を行っている。	◎	—	継続実施	継続実施		鹿児島大学産学・地域共創センター		
25		1	1	4	2				おおた研究・開発フェアへの出展	25年度～	—	「産学連携」「産産連携」「技術移転」「新製品・新技術のPR」を目的とした展示会へ鹿児島大学の研究シーズを出展。来場者の半数近くは大田区の企業である。大田区は中小のモノづくり企業が集積する日本のモノ作りの土台を支える地域である。	◎	—	令和元年10月24日～25日開催。塑性加工でアルミニウム等の鏡面仕上げを行う(理工学研究科 教授 上谷俊平)、コールドスプレーのノズル内のガスの流れを診断する(理工学研究科 教授 片野田洋)	出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	公益財団法人大田区産業振興協会	
26		1	1	4	2				ライフサイエンスワールド(旧バイオテック) アカデミックフォーラムへの出展	—	—	リードエグジジションジャパン株式会社主催するアジア最大のバイオテクノロジーに特化した展示会へ鹿児島大学の研究シーズを出展。毎年5月に開催。	—	—	本年度は出展なし	出展予定なし		鹿児島大学産学・地域共創センター		
27		1	1	4	2				新技術説明会への出展	—	—	JSTが主催する新技術説明会へ参加。平成27年度からは山口大学、佐賀大学などが加わり「地方創生!南日本ネットワーク発新技術説明会」、平成28年度は「医療・福祉・創業 新技術説明会」として開催。	◎	—	令和元年12月3日開催。バイオガス改質による水素—酸化炭素系燃料の製造(理工学研究科 准教授 鮫島宗一郎)、融点の異なる高分子材料を合わせたハイブリッドロケット燃料(理工学研究科 教授 片野田洋)	出展予定		鹿児島大学	JST	
28		1	1	4	2	○			アグリビジネス創出フェアへの出展	—	—	農林水産省主催の農林水産・食品分野などの展示会。	◎	—	令和元年11月20日～22日開催。スマート畜産研究:安心・安全な牛肉のICTと生物学を用いた生産管理技術(農学部 教授 後藤貴文)、本当に美味しいかごしま黒豚のヒミツ(農学部 教授 大塚彰)、ICTを用いたプロイラー生産システム(共同獣医学部 准教授 小澤真)、九州産柑橘類による健康機能性・産業応用(水産学部 准教授 塩崎一弘)	出展予定		鹿児島大学農学部 鹿児島大学産学・地域共創センター	農林水産省	
29		1	1	4	2				BioJapanへの出展	—	—	バイオインダストリー協会が主催する国内最大規模のバイオテクノロジーに関連する展示会。毎年10月～1月に実施	—	—	本年度は出展なし	出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	BioJapan組織委員会	
30		1	1	4	2				KTC大学合同新技術説明会・技術相談会	27年度～	—	九州全域の大学が保有するシーズの中から特に企業ニーズの高い最新情報を企業担当者に提供する説明会。	—	—	本年度は出展なし	出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	九州大学・九州工業大学・熊本大学	
31		1	1	4	2				イノベーション・ジャパン	28年度～	—	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が主催する大規模な新技術の展示会。ビジネスマッチングの場も設けられている。	◎	—	令和元年8月29日～30日開催。健康も美も血管から～科学的根拠に基づく野菜のチカラ～(農学部 講師 加治屋勝子)	WEB開催、出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	NEDO JST	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)	R2 予算額		拡充要素(予定)					
32		1	1	4	3			○	物産観光展開催事業	31(R元)年度～	本県特産品や観光、文化、地域情報等を総合的に紹介し、本県のイメージアップ並びに特産品の振興を図るため、本協会の自主事業として国内百貨店及び量販店数十箇所で開催するほか、鹿児島県及び鹿児島市等と連携し国内数カ所の百貨店等において、物産観光展を開催し、特産品の販路拡大や観光客の誘致促進により、本県地域産業の発展を図る。	—	1 協会主催物産観光展 全国の主要都市において、本県の特産品や観光等を総合的に紹介し、特産品の振興並びに観光客の誘致を促進する。	○	—	1 協会主催物産観光展 全国の主要都市において、本県の特産品や観光等を総合的に紹介し、特産品の振興並びに観光客の誘致を促進する。	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会・鹿児島市		
33		1	1	4	3			○	販路開拓推進事業	31(R元)年度～	グローバル化の中で、産地間競争や類似商品の氾濫等により市場競争は激化するともに、消費者ニーズや小売市場は多様化していることから、国内外の市場動向や消費者ニーズの把握、関連業界との連携強化等により有利な市場展開を行い、本県特産品の国内外への販路拡大を図る。	—	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	○	—	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
34		1	1	4	3			○	かごしまの工芸品匠展開催事業	23年度～	本県には、大島紬や薩摩焼、川辺仏壇をはじめ多くの工芸品があり、これらを広く県内外に宣伝・紹介し理解と認識を高めてもらうとともに、需要の喚起による販路拡大を図る。	—	事業名及び内容を一部変更して実施 (工芸品需要開拓事業)	—	—	事業名及び内容を一部変更して実施 (工芸品需要開拓事業)	未定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	県、民間企業等	
35		1	1	4	3			○	工芸品需要開拓事業	31(R元)年度～	伝統的工芸品の認知度向上並びに需要拡大を図るため、大島紬の着用や薩摩焼等を使った生活シーンを提案する。 ・「工芸品と食を楽しむ夕べ」の開催 ・若い人の感性を活かした商品開発、発表	—	本場大島紬をはじめとする工芸品の認知度向上・需要拡大及び県産食材PRを目的に、3月開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期になった。	—	—	未定		公益社団法人鹿児島県特産品協会			
36		1	1	4	3			○	WIN-WINネット業務	23年度～	弊行の取引先である多くの中小企業・個人事業主が厳しい経営環境にある中、弊行が新たな販路開拓、もしくは事業運営の改善について支援を行うなど、積極的に取引先事業者に関与し、取引先事業者の売上高増加と営業利益の改善を実現させる。	—	継続実施	○	継続実施	継続予定		南日本銀行	外部専門機関 外部コンサルタント等		
37		1	1	4	3			○	そうしん鹿児島うまいもんフェア	26年度～	地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。マッチングフェア事業等を通じてイオン九州とつながりがあることから、イオン鹿児島ショッピングモール内にて開催する。	—	<期間> 令和2年3月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場> イオンモール鹿児島 <出店> 県内企業 新型コロナウイルスの影響でR2年度持ち越し	—	—	<期間> 令和3年3月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場> イオンモール鹿児島 <出店> 県内企業	継続予定		鹿児島相互信用金庫	イオン九州株	
38		1	1	4	3			○	商工会こだわりの逸品フェア	26年度～	県内各商工会地域の事業者が開発した「とっておきの逸品」や全国展開プロジェクト等で開発した特産品等及び県内各地域の特産品等を一同に取り揃え、鹿児島市の中でも特に交流人口の多い「JR鹿児島中央駅前」において物産展を開催し、広く消費者に県内商工会地区の特産品の魅力を紹介し、販路拡大につなげることを目的とする。	—	名称を「商工会こだわり逸品フェア」とし、対象地域を薩摩半島・北薩・伊佐湧水地域の32事業者として実施。9/27～29の3日間、アミュ広場で開催した。かごしま商工会からは、食品関連の3事業者が出展した。	○	—	31年度と同様の規模・内容で開催。開催時期は未定。	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)		
39		1	1	4	3			○	HACCP等認証取得促進事業	H29～R元	食品製造業者等が行う食品の衛生管理や品質管理等に関する認証取得に向けた取組を支援する。	32,010	1 講習会の開催(2回程度) 2 食品衛生管理等の認証取得に取り組む食品製造業者等への助成 ・対象者: 県内の食品製造業者等 ・対象事業: 専属人材の雇用(必須)、OJT・OFF-JT、専門家招へい等 ・補助率等: 対象経費の7/10以内 ・補助上限額: 2,600千円	—	事業終了			県(産業立地課)			
40	新規	1	1	4	3			○	食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品製造業海外認証取得支援事業)	R2年度～	世界に通用する食品製造業者の育成・強化を図るため、海外展開に必要な国際的な規格の認証取得を目指す県内食品製造業者の取組を支援する。	—	—	5,303	1 食品製造業の海外展開に必要な認証取得に向けた取組に係る経費の助成 ・補助率等: 1/2、上限1,000千円 2 相談窓口の設置			県(産業立地課)			

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					31(R元)年度の実施内容(予定含む)				R3年度以降(予定)				
41		1	1	4	3	○			食品関連産業経営力アップ支援事業	29年度～	食品関連企業の経営者等を対象に、最新の流通情報や市場動向に関するセミナーや、消費者ニーズを把握するための売場研修会等を通じて、情報収集力の向上を図るとともに、商品ブラッシュアップや商談会、展示会、専門家派遣を通じて、商品開発力や営業力の強化を図ることにより、食品関連企業の経営力アップを総合的に支援する。	28,360	1 経営力アップセミナー 最新の流通情報、市場動向、価格設定、コンセプト設定、商品開発など2回(鹿児島市で開催) 2 商品開発研修会 県外小売業者の売場視察、バイヤーとの意見交換 3 ブラッシュアップ商談会 商品のブラッシュアップ、商談会の開催、営業戦略の策定支援 4 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(R2.2)へのブラッシュアップ商品の出展	◎	-	事業終了		県(商工政策課)			
42	新規	1	1	4	3	○			食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業経営力ステップアップ支援)	R2年度～	食品関連産業を牽引する企業・トップ層の創出に向けて総合的な連携推進体制を整備するとともに、食品関連企業に対し、商品開発から販路開拓まで専門家による伴走型支援を行い、商品開発や販路開拓、営業力強化を総合的に支援する。	-			13,958	1「食品関連産業推進懇話会」の設置・運営 プロジェクトを推進するための共通課題の形成や課題共有、関係機関等の連携及び協力等 2 商品ブラッシュアップ 商品開発支援 3 営業力強化専門家派遣 営業専門家の個別相談による企業の課題解決・販路拡大 4 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(R3.2)への出展、専門家による助言・指導		継続予定		県(商工政策課)	
43		1	1	5	1	○			農林水産物PR事業	27年度～	市内産の農林水産物を市内内外の各種イベント、物産展等を通して広くPRを行うことにより、本市農林水産物の生産振興及び消費拡大を図る。	5,160	1. 鹿児島市農産物等流通促進協議会負担金 (1)地産地消の推進 市内産農林水産物旬のキャンペーン(年3回) 食の産地交流会(年3回) 暮れの市 市内イベント等での農林水産物のPR (2)茶消費拡大対策 (3)特産物キャンペーンへの参加(拡充) 2. 桜島ブランド総合販売促進対策協議会負担金 (1)桜島小ミカン、桜島大根等桜島産農産物のPR、販売促進	○	5,157	1. 鹿児島市農産物等流通促進協議会負担金 (1)地産地消の推進 市内産農林水産物旬のキャンペーン(年3回) 食の産地交流会(年3回) 暮れの市 市内イベント等での農林水産物のPR 茶消費拡大対策 (2)特産物キャンペーンへの参加 2. 桜島ブランド総合販売促進対策協議会負担金 (1)桜島小ミカン、桜島大根等桜島産農産物のPR、販売促進		継続予定		鹿児島市農産物等流通促進協議会(生産流通課)	
44		1	1	5	1	○			そうしん「うまかもん市」	21年度～	地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。イオン鴨池店で直接消費者へ販売する機会を提供し、企業名・商品のPRや隣イオンとの直接取引のチャンスともなり、過去の参加者からも好評を得ている。	-	<期間> 令和1年11月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場> イオン鹿児島鴨池店 <出店> 県内企業	◎	-	継続予定		鹿児島相互信用金庫	イオン九州株		
45		1	1	5	1	○			そうしん「小さな地産・地消支援ネットワーク」	21年度～	小規模・零細企業を中心とした農水産物生産者、食品加工業者など支店取引先の食材、農水産物や特産品を僚店間の店頭にて展示・紹介し、販路拡大支援をサポートする。過去13回実施	-	「そうしん茶いっばいの日」を開催 <開催> 令和1年6月14日(金) <目的> 信用金庫の日における顧客感謝デーとお茶の消費拡大に向けての地産地消支援イベントの一環 <開催地> 当金庫57カ店舗(窓口)にて	◎	-	R2年度は新型コロナウイルス感染症予防のため中止	継続予定		鹿児島相互信用金庫		
46		1	1	5	2	○			「かごしま地産地消推進店」の登録	18年度～	県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「かごしま地産地消推進店」として登録することを通じて、飲食店等における地産地消の取組拡大や県産農林水産物の消費者への理解促進と消費拡大を推進する。	-	地産地消推進店の登録を実施	○	-	地産地消推進店の登録を実施	未定		県(農政課)		
47		1	1	6	1	○			オール鹿児島観光推進プロジェクト実行委員会 ※平成27年度までは「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」	28年度～	当所が中心となって組織する「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」の名称を変更し、他団体と連携を図り、様々な観光振興策を展開する。	-	-	-	-	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
48		1	2	1	1	○			観光未来戦略推進事業	18年度～	計画の着実な推進を図るため、有識者等からなる会議を設置し、関連事業の進捗状況を確認するとともに、戦略の推進に必要な事項について調査・研究を行う。	155	○第3期観光未来戦略の推進 ○推進会議(1回)、幹事会(1回)の開催	◎	256	○第3期観光未来戦略の推進 ○推進会議(1回)、幹事会(1回)の開催	継続予定	第4期鹿児島市観光未来戦略の策定	観光プロモーション課		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)				拡充要素(予定)			
49									北前船寄港地フォーラムin鹿児島開催事業 ※R2は「北前船交流拡大事業」(継続)	31(R元)年度～	北前船ゆかりの地が交流する北前船寄港地フォーラムを本市で開催し、関係自治体や企業関係者等との意見交換を通じて、本市の歴史的特色や伝統的工芸産業を効率的かつ効果的に発信することにより、交流人口の拡大と産業の振興を図る。	18,968	【事業完了】 北前船交流拡大事業へ移行  ○「北前船寄港地フォーラムin鹿児島」の開催 ①期日 2月1日(土)～3日(月) ②会場 城山ホテル鹿児島等 ③参加者 寄港地関係自治体、交通事業者、観光関連企業、協賛企業、市民等約900名 ④主催 「第29回北前船寄港地フォーラムin鹿児島」実行委員会  ○その他フォーラム等への参加 ・第30回大連アカシア祭り/2019中日文化旅游大連交流大会(5/25-26) ・北前船寄港地フォーラムin庄内・山形(9/11-12) ・大連日本商品展覧会(9/27-29) ・北前船寄港地フォーラムin小樽・石狩(10/19-20) ・北前船寄港地フォーラムin浜田(3/14-15) ※中止	◎	—	事業終了	—	「第29回北前船寄港地フォーラムin鹿児島」実行委員会(観光プロモーション課)	県下市町村	
50									北前船交流拡大事業	R2年度～	北前船寄港地フォーラムへの参加等を通じ、北前船寄港地や中国・大連市等との交流を深め、交流人口の拡大を図る。	—	(令和元年度は「北前船寄港地フォーラムin鹿児島」開催事業)	—	3,189	フォーラム等への参加 ①北前船寄港地フォーラム 中国・大連市 ※市長参加予定 秋田県秋田市 ②その他関連事業 2020大連海外旅行商談会	—	—	観光プロモーション課	—
51									鹿児島島ぶらりまち歩き推進事業	20年度～	ボランティアガイドの案内を聞きながら気軽に鹿児島の歴史や文化を楽しめる「鹿児島島ぶらりまち歩き」を実施する鹿児島観光コンベンション協会に対し助成を行う。	23,795	○鹿児島島ぶらりまち歩きの実施 ○主要観光地点での観光ガイドの実施 ○鹿児島島まち歩き観光ステーションの運営 ○JR九州ウォーキングの実施 等	○	26,921	○鹿児島島ぶらりまち歩きの実施 ○主要観光地での観光ガイドの実施 ○鹿児島島まち歩き観光ステーションの運営 ○かごしまボランティアガイドの追加募集 ○JRウオークへの参加	継続予定	—	鹿児島観光コンベンション協会(観光プロモーション課)	—
52	拡充								“美味のまち鹿児島”づくりイベント支援事業	28年度～	多くの観光客や市民に“美味のまち鹿児島”を体感し、楽しんでもらうため、民間団体が実施する“食”のイベントに対し助成する。	6,080	新たな“食”のイベントの支援 ○第3回中央駅バル街(補助最終年度) ○鹿児島島の食とビールを楽しむイベント(フードソニック、オクトーバーフェスト) ○鹿児島クリスマスマーケット	◎	8,090	新たな“食”のイベントの支援 ○鹿児島島の食とビールを楽しむイベント 中止(フードソニック、オクトーバーフェスト) ○鹿児島クリスマスマーケット 実施検討中 ○新規イベント2件 ・トタバローネin桜島 ・飲食店が作る鹿児島のテイクアウトグルメ～店一品(逸品)コンテスト～	継続予定	—	観光プロモーション課	—
53									観光イベント創出支援事業	25年度～	民間団体が実施する、多くの市民や観光客を呼び込める新たなイベントに対する補助制度を設け、本市のイベントとして定着を図る。	16,080	観光イベントの支援 ○かごしまの風と光とナポリ祭(補助最終年度) ○天文館六月灯ゆかた祭り(補助最終年度) ○鹿児島ジャズフェスティバル ○焼酎ストリート	◎	8,090	観光イベントの支援 ○鹿児島ジャズフェスティバル 中止 ○焼酎ストリート(補助最終年度) 実施検討中	継続予定	—	観光プロモーション課	—

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
54	拡充	1	2	2	1				観光事業創出支援事業	30年度～	「稼ぐ観光の実現」に向け、先進的な観光の取組を行う民間事業者の事業展開を支援することにより、観光消費額の拡大を図る。	4,000	<補助事業概要> ①補助制度 対象経費の1/2、最大400万円/年、2か年継続可能 ②実施団体 九州みやび観光株式会社 ③内容 ・オーブントップバスの運行 (ホテル発着を含む市内5コース)	○	5,500	<補助事業概要> ①補助制度 対象経費の1/2、最大400万円/年、2か年継続可能 ②補助事業 【H30年度選定】 ・九州みやび観光株式会社 オーブントップバスの運行 (市内2コース) 【R2年度選定】 ・株式会社城山ストア ・錦江湾クルーズ遊覧観光事業	継続予定	—	観光プロモーション課	—
55	拡充	1	2	2	2				グリーン・ツーリズム推進事業	18年度～	「第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」に基づき、グリーン・ツーリズムを推進する。	6,294	○都市部住民の農村地域における交流促進 ・グリーン・ツーリズム活動団体等の登録 46団体(元年度:新規2団体) ・漁業体験イベントの実施 2回、参加者数計60名 ・農家民泊受入体制の充実 受入家庭73軒 ・農家民泊受入の促進 誘致セールス活動の実施 2回、受入実績5地域 17回 受入生徒数:272人 ・農家民泊の開業の促進 17軒(元年度:新規2軒) ・農作業体験学習の実施 9地域 ・棚田の保全活動への助成・支援(補助金・負担金の支出)  ○人材の育成と関係団体への支援・連携 ・地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催(8地域) ・グリーン・ツーリズム登録団体等への助成 2件 ・グリーン・ツーリズムインストラクター、登録団体、名人の研修 1回 ・インバウンド受入研修会の開催  ○農村地域の魅力の情報発信 ・グリーン・ツーリズム宿泊体験ツアーの実施 2回、参加者数4組9名、5組17名 ・グリーン・ツーリズムガイドブックの作成 10,000部 ・グリーン・ツーリズムHP・FBの管理・運用 HPアクセス件数38,825件 ・グリーン・ツーリズム案内板の管理・運用 35箇所 ・グリーン・ツーリズムパンフレット(英語版)の作成 10,000部 ○計画の推進 ・第2期グリーン・ツーリズム推進協議会の開催 1回	◎	8,476	○都市部住民の農村地域における交流促進  ○人材の育成と関係団体への支援・連携 【新規・拡充点】 ・農家民泊連絡会の開催 ・地域の魅力ずんばいプロジェクト  ○農村地域の魅力の情報発信 【新規・拡充点】 ・グリーン・ツーリズムだよりの作成  ○計画の推進	継続予定		グリーン・ツーリズム推進課	
56	拡充	1	2	2	2				桜島・錦江湾ジオパーク推進事業	24年度～	世界認定に向け、ジオパーク活動を推進することにより、桜島・錦江湾の魅力づくり等のこれまでの取組をさらに充実させ、国内外に一体的に情報発信していくことを通じて、ジオの魅力・特性を生かした観光交流の推進や、自然科学への認識の向上、鹿児島への愛着や誇りの醸成を図る。	41,885	○世界ジオパーク認定への取組 ・エリア拡大に向けた取組 ・エリア統合に向けた取組 ・アジア太平洋ジオパークネットワークシンポジウム出席 等 ○桜島コンシェルジュセンターの運用 ○ジオパーク活動の展開 ・ジオツアー、ジオ講座等の実施 ・「灰フェス！」の実施(11月) ・スタンブラリーの実施 ・認定ジオガイド養成講座 ・認定ジオガイドの活動支援及びフォローアップ ・九州ジオパーク連絡会の開催 ・九州ジオパーク子ども交流の実施 ・副読本の活用 ・桜島に関する情報発信 ・防災プログラムの実施 ・ジオパークサイト等保全会議の設置及び協議 等 ○情報発信 ・各種広報ツールの作成、販売 ・ホームページやSNSによる情報発信 等	○	43,338	○世界ジオパーク認定への取組 ・エリア拡大に向けた取組 ・エリア統合に向けた取組 ・ジオパーク国際ユネスコ会議出席 等 ○桜島コンシェルジュセンターの運用 ○ジオパーク活動の展開 ・「灰フェス！」の実施 ・スタンブラリーの実施 ・認定ジオガイドの活動支援及びフォローアップ ・拡大エリアにおける活動支援 ・九州ジオパーク子ども交流の実施 ・副読本の活用 ・桜島に関する情報発信 ・防災プログラムの実施 ・ジオパークサイト等保全会議の設置及び協議 等 ○情報発信 ・各種広報ツールの作成、販売 ・ホームページやSNSによる情報発信 等	拡充		桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会(事務局:市世界遺産・ジオパーク推進課)	
57		1	2	2	2				映画撮影等誘致支援事業	25年度～	鹿児島の魅力の発信につなげるため、映画撮影等に対する助成のほか、ロケの誘致や支援を行う。	1,080	○映画撮影支援補助関係 ・映画等の撮影支援(補助金交付) ○フィルムコミッション関係 ・撮影誘致、情報発信事業 ・撮影支援事業 ・その他(JFCへの参加等)	○	1,774	○映画撮影支援補助関係 ・映画等の撮影支援(補助金交付) ○フィルムコミッション関係 ・撮影誘致、情報発信事業 ・撮影支援事業 ・その他(JFCへの参加等)	継続予定		観光プロモーション課	NPO法人かごしまフィルムオフィス

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:-		
58	拡充		1	2	2	2		○	世界遺産推進事業 ※25～27年度は「世界文化遺産登録推進事業」	25年度～	「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された本市構成資産の価値や魅力を広く情報発信し、理解増進を図るとともに、受入環境の整備を進める。また、市民と協働で近代化産業遺産を活かした地域振興を図る。	10,399	○情報発信、理解増進 ・SNSを活用した情報発信 ○受入環境の整備 ・案内所の運営、公衆無線LANの運用等 ○協働行動計画の推進 ・世界遺産・ジオパークバスツアー、おもてなし講座の開催、マップ・ガイドブック等の増刷、学習・普及啓発、企画イベントの実施など	○	8,751	○情報発信、理解増進 ・SNSを活用した情報発信 ○受入環境の整備 ・案内所の運営、公衆無線LANの運用等 ○協働行動計画の推進 ・世界遺産・ジオパークバスツアー、おもてなし講座の開催、マップ・ガイドブック等の増刷、学習・普及啓発、企画イベントの実施など ・世界遺産登録5周年記念イベント実施	継続予定		世界遺産・ジオパーク推進課	市民団体 NPO法人 大学 事業者 観光・経済団体 行政
59		1	2	2	2		○		プロスポーツチーム活動支援	26年度～	本市の観光PR活動等に対して支援を行い、スポーツを通じた観光交流の促進を図る。	36,700	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト(鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…33,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ(鹿児島レブナイズ運営会社)…3,000,000円	◎	36,315	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト(鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…33,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ(鹿児島レブナイズ運営会社)…3,000,000円	継続予定		スポーツ課	
60		1	2	2	2		○		WEB産業観光発信	26年度～	ジェットロでは、インバウンドのヒトの流れとアウトバウンドのモノ・サービスの流れの間に好循環をもたらすことを目的として、海外からの観光客を積極的に受け入れる日本の企業や工場等の施設情報を収集し、それらの情報をジェットロウェブサイト( <a href="http://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism/">http://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism/</a> )に掲載し、全世界へ向け発信する。	非公開	9件の県内施設が登録	○	非公開	9件の県内施設を含む日本全国の産業観光の取り組みを英文にて情報発信	継続予定	-	ジェットロ	
61		1	2	2	3		○		外国人観光客受入事業	21年度～	本市を訪れる外国人観光客の満足度を高めるため、外国人観光客の視点に立ったきめ細やかな受入体制づくりを推進する。	8,396	○海外観光客受入体制整備費助成事業補助金 ○外国語版「観光ガイドマップ」作成事業補助金 ○公衆無線LANの運用	○	4,416	○海外観光客受入体制整備費助成事業補助金 ○公衆無線LANの運用 ※外国語版「観光ガイドマップ」作成事業補助金は、令和2年度から鹿児島市版DMO推進事業に移行	補助対象経費の拡充等		観光プロモーション課	
62		1	2	2	3				インバウンド対策事業	28年度～	近年、国内外の観光客等は、地域特産品の製造体験・見学等を通じて、地域の食・生活文化に触れながら特産品等を求めている。このようなことから、これらの情報を総合的・タイムリーに提供するとともに新商品等の開発を推進し、新たなビジネス機会を創出する。	-	増加する訪日外国人に特産品への理解と認識を深めて利用を促進するため、県、県観光連盟、生産者団体等と連携し、研修会や大型クルーズ船客を対象にした展示即売会等を実施した。	○		・県観光連盟等とタイアップした研修会 ・特産品の製造体験・見学施設等の情報収集・提供 ・購買意欲を喚起する売場づくりや展示等の研修会	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	
63		1	2	3	1		○		広域観光連携事業	S28年度～	行政区域を越えた他地域の観光資源施設と連続させた広域的なルートづくりや観光宣伝などの共同事業を行う。	7,771	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、ラグビーW杯キャンペーン、パンフレット作成等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、広域的新観光ルートの宣伝活動等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡協議会、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、ONSEN・ガストロミーツリズム推進機構 総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等 ※すべて新型コロナウイルスの影響を踏まえ、適宜実施内容を検討	○	8,167	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン パンフレット作成等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、広域的新観光ルートの宣伝活動等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡協議会、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、ONSEN・ガストロミーツリズム推進機構 総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等 ※すべて新型コロナウイルスの影響を踏まえ、適宜実施内容を検討	継続予定		観光プロモーション課	
64		1	2	3	1		○		「メイドインかごしま」支援事業(四市連携地場企業販路拡大推進)	24年度～	九州域の全体的な発展に寄与するため、四市(北九州市、福岡市、熊本市、鹿児島市)が連携して中小企業の販路拡大を支援していく取組みを検討する。	4,047	1 実施方針 継続実施 2 岡野バルブ製造㈱とのマッチング商談会開催 日時:令和2年1月15日(水)13時～17時 場所:福岡県行橋市 参加者数:9社	◎	7,910	1 実施方針 継続実施 2 熊本県の企業とのマッチング商談会開催	継続予定		産業支援課	



【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
65		1	2	4	1				姉妹友好都市等との交流事業	—	姉妹友好都市、兄弟都市、その他海外の各都市と交流を行い、相互の友好を深める。	26,906	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流 ・姉妹都市等からの来訪者の受入 ・長沙市への友好代表団の派遣 ・パース市への姉妹都市盟約45周年記念訪問団の派遣	○	53,942	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流 ・姉妹都市等からの来訪者の受入 ・長沙市への友好代表団の派遣 ・ナポリ市への姉妹都市盟約60周年記念訪問団の派遣 ・マイアミ姉妹都市盟約30周年記念訪問団の受入 ・市電姉妹友好都市号のリニューアル	継続予定		国際交流課	
66		1	2	4	2				アジアとの交流事業	—	(市長のアジア訪問) 著しい成長を遂げているアジア諸国を訪問し、交流の拡大を図る。	887	「アジア友好交流訪問」 ・東南アジア鹿児島県人会ミャンマー大会への参加	○	8,233	「アジア友好交流訪問」 ・アジアの都市と本市との友好交流と本市のPR ・東南アジア鹿児島県人会への参加 ・アジア太平洋都市サミットへの参加	継続予定		国際交流課	
67		1	2	4	2				多彩な都市交流事業	28年度～	歴史的につながりのある都市や市長の訪問を契機に交流のきっかけができた都市などに協議団を派遣し、海外の都市との多彩な交流を進める。	9,352	・フランスのストラスブール市とパートナーシップ協定を締結した。	○	14,669	・フランスのストラスブール市との交流を推進する。 ・市電ストラスブール号を運行する。	継続予定		国際交流課	
68		1	2	4	2				九州縦軸4市観光連携事業	31(R元)年度～	九州新幹線や韓国KTXの全線開業、航空路線の整備・充実を見据え、福岡市、熊本市、鹿児島市、北九州市で組織される九州縦断観光ルート協議会において、関西以西の地域や韓国・中国など東アジアをターゲットにした誘客に向けた活動を展開する。	2,500	○四都市連携観光プロモーション事業(ベトナム) 旅行博出展、商品造成・販売 ○四都市連携観光プロモーション事業(マレーシア) 航空会社と連携したプロモーション ○四都市連携観光プロモーション事業(ラグビーワールドカップ関連) 冊子製作及びWEBでの情報発信	○	2,500	○画像等の素材刷新 ○四都市連携観光プロモーション事業 商品造成・販売、航空会社と連携したプロモーション ※新型コロナウイルスの影響を踏まえ、実施内容を検討中	継続予定		九州縦断観光ルート協議会(福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市観光プロモーション課)	
69	拡充	1	2	4	2				“世界を視野に”外国人観光客誘致宣伝事業	18年度～	発展著しい東アジア等からの観光客誘致を促進するため、各国のニーズに合わせた継続的な観光プロモーション等を実施する。	15,565	○トップセールス ○観光プロモーション ○誘致セールス 中国:1回、台湾:1回、香港:1回 ○海外観光客誘致事業補助金 ○外国語版「さきどり情報」の発信	○	16,516	○観光プロモーション ○誘致セールス 中国:1回、台湾:1回、香港:1回、韓国:1回 タイ:1回、シンガポール:1回、ベトナム:1回 ○チャーター便等の誘致プロモーション ○外国語版「さきどり情報」の発信 ○アジア太平洋都市観光振興機構への加盟 ※新型コロナウイルスの影響を踏まえ、実施内容を検討中	継続予定	・テーマ別プロモーションの実施	観光プロモーション課	
70		1	2	4	2				ぐるっと大使館活用事業	28年度～	首都圏にある東南アジアなど世界各国の大使館に向けて、観光情報等の発信を行うとともに、各国大使館とのネットワークの構築を図る。	761	・大使館等への訪問を行い、観光情報の各国翻訳版の提供など鹿児島市の情報発信を行った。(訪問数:22大使館等延べ42回) ・市政報告会(R元.8.30)において大使館関係者と意見交換を行った。	◎	804	・大使館訪問 年間20ヶ国程度への情報提供 ※翻訳版観光パンフレットの作成・配布 ・市政報告会での大使館関係者との意見交換(時期未定)	継続予定		東京事務所	
71		1	2	4	2				首都圏での情報発信！国際空港等を活用したインバウンド対策事業	30年度～	訪日外国人が利用する首都圏の国際空港等において、ブースを出展し、観光情報を発信する。	864	・成田国際空港第1ターミナルへの観光パンフレット配置(10/1～31) ・成田国際空港第1ターミナルでの観光・物産PR(10/1～3)	◎	1,020	・羽田空港第3ターミナルでの観光・物産PR(時期未定)	継続予定		東京事務所	鹿児島県酒造組合
72		1	2	4	2				首都圏宿泊施設における訪日外国人向けパンフレット配置事業	29年度～	首都圏の宿泊施設を定期的に訪問し、コンシェルジュなどキーマンとの情報交換を通して本市の魅力を伝え、本市翻訳版パンフレットの配置へとつなげる。	0	・ホテル訪問 ※14ホテル18回訪問	◎	0	・ホテル訪問 継続14ホテル+新規開拓	継続予定		東京事務所	
73	新規	1	2	4	2				大使館集合！かごしま魅力発信事業	2年度	外務省主催の「地域の魅力発信セミナー」において、各国の在日大使館などに、本市・奄美市・屋久島町の「世界遺産」等について、関係団体や民間企業と連携してPRを行い、鹿児島県の認知度向上を図る。	—			517	・地域の魅力発信セミナー(外務省主催) ◇9/30(水)予定、首都圏内のホテル ◇プレゼンテーション 本市・奄美市・屋久島町の「世界遺産」等のPR ◇交流会(ブース出展) 食、特産品・観光、体験等のPR	事業終了		東京事務所	奄美市 屋久島町 鹿児島県酒造組合 株島津興業
74	新規	1	2	4	2				東京オリンピック・パラリンピック開催！かごしま魅力発信事業	2年度	東京オリンピック・パラリンピックを、本市の多彩な魅力を全世界に発信する千載一遇の好機としてとらえ、首都圏での各種イベントへの観光ブース出展や人気スポットでの大型ビジョンを活用したPRを実施し、鹿児島県の認知度向上を図る。	—			5,552	・観光ブース出展 ①渋谷区:東急百貨店本店、千駄ヶ谷社会教育館 ②台東区:まるごとにつぼん ③東京都主催:(仮称)東京の産業等の魅力発信イベント ・大型ビジョン等を活用したPR ①渋谷駅前等大型ビジョン(9基)放映 ②成田国際空港出発口大型ビジョン放映 ③ジャパンタイムズ観光情報誌への広告掲載  ※東京オリパラ延期に伴い事業中止予定	事業終了	東京オリパラ延期に伴い、R3年度に再度予算計上予定	東京事務所	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等		
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—			R2年度の実施内容(予定含む)	拡充要素(予定)
75		1	2	4	2				外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等(監理団体)並びに組合員(実習実施機関)による不正行為の防止に努めるため、社会保険労務士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善指導を行う。	27年度～	989	監理団体及び実習実施機関に対し実地指導を実施するとともに、適正化に向けた講習会を2回開催する。	◎	1,000	監理団体及び実習実施機関に対し実地指導を実施するとともに、適正化に向けた講習会を2回開催する。	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会				
76		1	3	1	1			○	各種貿易関係団体への負担金	S36年度～ S28年度～ H11年度～	448	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	◎	448	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	継続予定	—	産業政策課				
77		1	3	1	1			○	日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター(ジェトロ鹿児島)の行う事業(地方貿易情報誌発行、講演会等開催、貿易投資相談、輸出促進事業、地方貿易振興事業など)に要する費用の一部を助成する。	S46年度～	1,300	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	◎	1,300	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	継続予定	—	産業政策課				
78		1	3	1	1			○	輸出チャレンジ支援事業	24年度～	1,250	海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。(補助率 1/2) ・1～3年度目 20万円 ・4～5年度目 10万円	○	2,407	海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。(補助率 1/2) また、ジェトロとの共催により貿易に関するセミナーを開催する。	拡充予定	補助対象となる展示会等の要件緩和	産業政策課	県、ジェトロ、金融機関等			
79		1	3	1	1			○	海外販路拡大ステップアップ支援事業	31(R元)年度～	333	海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成、外国語版ホームページの作成に係る経費の一部を助成する。(補助率1/2) ・翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成 5万円 ・外国語版ホームページの作成及びリニューアル 10万円	○	1,106	制度の周知広報を図り、海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、海外向け商品パッケージ等作成経費の一部を助成する。	拡充予定	支援メニューの追加	産業政策課				
80		1	3	1	1			○	魚類市場輸出拠点構築推進事業	30年度～	8,986	・国バイヤー等の招へい(2件) ・輸出ターゲット国における展示会・商談会への出展 ①FoodJapan2019(シンガポール) ②うんまか鹿児島輸出商談会2019	◎	8,429	・市場間連携や輸出関連事業者を活用した輸出促進 ・ICT活用事例調査 ・国際認証取得可能性調査 ・国内外バイヤー等の招へい ・輸出ターゲット国における展示会・商談会への出展	継続予定		魚類市場	県、ジェトロ、県貿易協会等			
81	拡充	1	3	1	1			○	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略推進事業	31(R元)年度～	4,452	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略を推進するため、先進的な取組を行う民間事業者等を新たに支援する。	◎	7,708	(1) 戦略推進モデル創出支援補助金の創設 戦略に掲げた3つの基本戦略を推進し、今後のモデルとなる事業を公募により6事業選定し、補助を行った。 ※補助金額は1件あたり上限額1,000千円(補助率1/2) (2) 戦略の進行管理 外部委員で構成する戦略会議を年1回開催した。 (3) アジアにおけるネットワークづくりと情報発信 関係機関等との連携によるネットワークづくりを推進するとともに、ホームページの活用等による情報発信を行った。	◎	7,708	(1) 戦略推進モデル創出支援補助金 戦略に掲げた3つの基本戦略を推進し、今後のモデルとなる事業に対し補助を行う。 ※補助件数は6事業(令和元年度の補助対象事業を引き続き支援) ※補助金額は1件あたり上限額1,000千円(補助率1/2) (2) 本市に居住するアジアからの外国人住民に対する情報提供方法の検討 暮らしに必要な生活情報を提供する方法について検討する。 (3) 戦略の進行管理 外部委員で構成する戦略会議を年1回開催する。 (4) アジアにおけるネットワークづくりと情報発信 関係機関等との連携によるネットワークづくりを推進するとともに、ホームページの活用等による情報発信を行う。	継続予定		アジア戦略室	
82		1	3	1	1			○	海外見本市出展支援	—	非公開	・SIAL China(上海) ・THAIFEX (バンコク) ・BIO International Convention(米国) ・FOOD Taipei(台北) ・Food expo(香港) ・Vita Foods Asia(シンガポール) ・ANUGA(ドイツ) ・Lazada WECOMMERCE2019(マレーシア) ・中国国際シルバー産業博覧会(中国) ・中国国際輸入博覧会(中国) ・International Wine & Spirits Fair(香港) ・Winter Fancy Food Show(サンフランシスコ) ・BIOFACH2020(ドイツ) など	◎	非公開	BIO International Convention(米国) Food expo(香港) THAIFEX (バンコク) SIAL China(上海) Vita Foods Asia(シンガポール) MTA vietnam 2020(ベトナム) 中国国際輸入博覧会(中国) FOOD Taipei(台北) メゾン・エ・オブジェ・パリ(パリ) Winter Fancy Food Show(サンフランシスコ) MD&M Wset2021(米国) BIOFACH2020(ドイツ) など	◎	非公開	継続予定	—	ジェトロ	県内関係機関、金融機関等	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)	R2予算額		拡充要素(予定)					
83		1	3	1	1			○	海外商談会開催事業	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	—	継続実施 業務用食材商談会(シンガポール) うんまか鹿児島輸出商談会2019	○	—	うんまか鹿児島輸出商談会2020	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
84		1	3	1	1			○	そうしんTOBO会	2年度～	海外企業とのビジネスマッチング支援のため、平成2年度から貿易ミッション派遣事業(過去25回開催)を展開している。	—	令和元年10月16日(水)日(水)～20日(日) ベトナム(ハノイ・ハイズオン省) 外国人雇用や海外事業展開に関心のある企業経営者	◎	—	開催時期等未定	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫		
85		1	3	1	1			○	かごしまの農林水産物輸出ビジョン推進事業	30年度～	「攻めの農林水産業」の実現に向け、国際的な経済連携協定の進展等を見据えながら、アジア、アメリカ、EUなどに対して県産農林水産物の輸出拡大に向けた戦略的な取組を展開する。	非公開	(1)輸出に意欲的な事業者等への支援 (2)GFPメンバーのグローバル産地形成に必要な計画策定や生産体制の確立等への支援 (3)海外フェアや商談会の開催等 (4)台湾の残留農薬基準等に対応したきんかん防除層の作成等 (5)輸出用統一ロゴマークの海外商標登録や活用促進等	○	34,866	(1)生産者と連携して意欲的に販路開拓に取り組む県内輸出商社の海外での営業活動への支援 (2)GFPメンバーのグローバル産地形成に必要な計画策定や生産体制の確立等への支援 (3)海外フェアや商談会の開催等 (4)台湾の残留農薬基準等に対応したさつまいもの防除層の作成等 (5)輸出用統一ロゴマークの海外商標登録や活用促進等	未定	—	県(かごしまの食輸出戦略室)		
86		1	3	1	1			○	製造業海外取引支援事業 ※H24までは「製造業アジア圏販路開拓支援事業」	23年度～	海外への取引拡大を図る県内の製造業者を対象に、海外商談会・展示会への出展支援や取引可能性調査等を実施し、海外における新たな取引先の開拓を支援する。	5,495	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:150万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	—	5,886	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:50万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	—	—	県(産業立地課)		
87		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(国内)	—	海外販路開拓を目的として国内で商談会を開催	非公開	・食品輸出商談会atアグリフードEXPO ・うんまか鹿児島輸出商談会 ・商社マッチングin熊本 ・食品輸出商談会in大阪 ・食品輸出商談会(Foodex) in 千葉 など	◎	非公開	・うんまか鹿児島輸出商談会 ・商社マッチングin鹿児島 など	継続予定	—	ジェトロ	県内関係機関、金融機関等	
88		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(海外)	—	海外販路開拓を目的として海外で商談会を開催	非公開	本格焼酎輸出商談会(米国・サンフランシスコ/ロサンゼルス)ホーチミン・ハノイ日本産農水産物・食品輸出商談会(ベトナム) バンコク日本産農水産物・食品輸出商談会2019(タイ) 北欧・中・東欧商談会2019(ノルウェー・ポーランド) ベトナム農業商談会(ベトナム) パリ日本産農水産物・食品輸出商談会(フランス)など	◎	非公開	アジア 日本農水産物・食品輸出オンライン商談会2020など	継続予定	—	ジェトロ		
89		1	3	1	1			○	海外ミッション派遣事業	—	海外販路開拓を目的として海外にミッションを派遣	非公開	・米国西海岸食品輸出ミッション ・ASEAN3か国健康・スポーツ産業ミッション など	○	非公開	・米国西海岸食品輸出ミッション など	継続予定	—	ジェトロ	鹿児島県貿易協会、鹿児島県	
90		1	3	1	2			○	そうしん国内商談会(海外バイヤー招聘事業)	—	そうしん食&アグリビジネス交流会やTOBO会活動を通して、鹿児島の優れた農産物加工食品を海外に輸出するため、韓国・台湾(中国)・香港バイヤーを招致しての「3ヶ国合同商談会」を開催した。	—	開催なし	—	—	令和2年11月開催予定	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫		
91		1	3	1	2			○	海外バイヤーの招へい及び海外商談会	23年度～	海外バイヤーを招へい及び商談会を開催し、地場食品企業とビジネスマッチングを行う。	非公開	・九州産食品・酒類輸出商談会 ・輸出EXPOぶら下がり商談会	◎	非公開	酒類バイヤー招聘など	継続予定	—	ジェトロ		
92		1	3	1	2			○	かごしまブランド海外展開推進事業	23年度～	海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの構築のため、フェア開催やバイヤー等の招聘、イメージアップ広告、イベント等におけるPRを行う。	—	・北米食品輸出促進ミッション(北米) ・台湾食品輸出促進ミッション(台湾) ・海外に商流を持つバイヤー等の産地視察 ・現地レストランでの鹿児島フェア(香港) ・日本食レストランでの鹿児島フェア(マカオ)	○	—	・量販店での鹿児島フェア(シンガポール) ・北米食品輸出促進ミッション(北米) ・台湾食品輸出促進ミッション(台湾) ・海外に商流を持つバイヤー等の産地視察 ・現地レストランでの鹿児島フェア(香港) ・現地レストラン及び量販店での鹿児島フェア(マカオ)	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
93		1	3	1	2			○	中小企業CEO商談会	24年度～	日本企業との連携を希望する海外企業経営者等を招聘し、海外展開を目指す中小企業者との商談会を行う。	—	同左	○	—	同左	継続予定	—	中小企業基盤整備機構		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—			31(R元)事業評価
94		1	3	1	3			○	トップセールス推進事業	24年度～	「鹿児島」の認知度向上や県産品の海外輸出拡大などを図るため、県内団体・関係機関と連携してセールスを行う。	—	継続実施	○	—	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
95		1	3	1	3				トップセールス等連携事業	29年度～	知事や業界のトップセールス効果を最大限に活用して、消費者等への認知度向上を図り、新規取引先の開拓や定番化を促進する。	—	県・市町村・業界等のトップセールス効果を活用して、消費者等への認知度向上、新規取引先の開拓や定番化を促進した。	○	—	継続予定	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会		
96		1	3	1	3				クールジャパン推進事業	25年度～	ジェトロが実施するBtoBへの支援を基本とするプロモーションを通じて、コンテンツ、ファッション、デザイン、食品等の分野における日本の魅力ある製品及びサービスを広くPRする。	非公開	TAKUMI NEXT 2019など	○	非公開	TAKUMI NEXT 2020など	継続予定	—	ジェトロ	
97		1	3	1	3				海外におけるEC販売プロジェクト(JapanMall事業)	令和元年度～	海外の主要ECサイトによる日本商品の買い取り販売を支援することで、売れ筋日本商品の創出を目指す、EC分野のマーケットインの取り組み。海外ECサイトが現地市場の目線で販売したい日本商品の調達をジェトロが支援し、ECサイトが選定した商品を日本から買い取り、現地の自社倉庫にストックして直接販売する。	非公開	県内企業13社が登録うち2社が成約	○	非公開	県内企業の登録勧誘・サポート	継続予定	—	ジェトロ	
98		1	3	1	3			○	混載貨物輸出業者育成事業	27年度～	食品輸出の振興及び県内外空港の利用促進を図るため、県内食品企業の食品をとりまとめ、混載コンテナの仕立てや貿易書類の作成代行などの役割を担う混載貨物輸出業者を育成する。	—	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによる輸出業務を行う県内の貿易事業者、流通事業者及び生産者等を対象に、輸出実績に応じた額助成を行う。	○	—	事業終了	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
99		1	3	2	1			○	情報活動事業	22年度～	① 貿易情報誌の発行 ② トレードダイレクトリー、会員ガイドブックの発行 ③ メーリングリストによる情報発信	—	継続実施	○	—	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
100	新規	1	3	2	1			○	クルーズ船県産品認知度向上事業	R2年度	国際クルーズ船への県産品の売込み	—	—	—	—	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
101		1	3	2	1			○	貿易実務講座等の情報提供セミナー	—	海外ビジネスを目指す事業者向けに貿易実務のノウハウ、各国のマーケット事情、品目別の輸出留意点等について情報提供を行う。	非公開	・フィリピンアドバイザーセミナー ・ベトナム・タイマーケットセミナー ・英文貿易実務ワークショップ ・木材/水産/焼酎/茶 輸出セミナー ・食品安全入門セミナー ・デザインセミナー ・商談スキルワークショップ など	◎	非公開	・英文貿易実務ワークショップ ・商談スキルワークショップ ・木材/茶/焼酎 輸出セミナー など	継続予定	—	ジェトロ	
102		1	3	2	1			○	JETRO WEBサイト(J-File)、メールマガジン(さくら通信)による情報提供	25年度～	ジェトロが実施するイベントや関係機関等が主催するイベントについて定期的に情報発信を図り、ジェトロのサービスを幅広くPRする。	非公開	計26通のさくら通信の発出およびジェトロウェブにて各種情報を発信	○	非公開	昨年度と同様に実施予定	継続予定	—	ジェトロ	
103		1	3	2	2			○	戦略的海外販路拡大支援事業	31(R元)年度～	海外への販路拡大を目指す本市内の輸出に関心を有する企業に対し、海外ビジネスに精通する支援員により、貿易実務レベルや段階に応じたきめ細かな伴走支援を行い、各企業の強みを生かした戦略的な取組を促進する。	3,050	1 輸出関心企業の海外展開促進のための個別支援 2 共同輸出の支援及び地域商社の育成 3 海外商談会出展の支援	○	3,125	1 輸出関心企業の海外展開促進のための個別支援 2 共同輸出の支援及び地域商社の育成 3 海外商談会出展の支援	継続予定	—	産業政策課	ジェトロ鹿児島
104		1	3	2	2			○	貿易相談事業	—	各種貿易に関する相談に対する対応	—	継続実施	○	—	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会	ジェトロ鹿児島	
105		1	3	2	2			○	そうしん海外貿易相談室	24年度～	貿易取引や海外進出を考えている方に、信金中央金庫を始め、各分野の専門家や海外拠点、各国公的機関と連携しながら各種金融サービスや相談業務を行う部署を新設。	—	専任担当者による個別企業等訪問などにより、海外販路開拓支援や知財支援を実施。	◎	—	専任担当者による個別企業等訪問などにより、海外販路開拓支援や知財支援を実施。	継続予定	技能実習制度等人材確保支援まで拡充	鹿児島相互信用金庫	
106		1	3	2	2			○	海外ビジネスミッション事業	31(R元)年度～	海外展開(輸出、販売・製造拠点設立、業務提携等)を志向する中小企業者を対象に、中小機構の特設サイトを活用した外国語による海外企業への情報発信及び中小機構の専門家を活用した海外現地派遣支援(現地調査支援・マッチング支援)を実施します。	—	海外展開(輸出、販売・製造拠点設立、業務提携等)を志向する中小企業者を対象に、中小機構の特設サイトを活用した外国語による海外企業への情報発信及び中小機構の専門家を活用した海外現地派遣支援(現地調査支援・マッチング支援)を実施します。	○	—	事業終了	事業終了	—	中小企業基盤整備機構	
107		1	3	2	2			○	国際化支援アドバイス	23年度～	海外投資や国際取引などの海外ビジネスに悩みを持つ中小企業に対し、豊富な実務知識・経験・ノウハウを持つ海外ビジネスの専門家がアドバイスを(無料)。	—	同左	○	—	同左	継続予定	—	中小企業基盤整備機構	
108		1	3	2	2			○	各種貿易投資相談	—	海外ビジネスを目指す事業者を対象に、アドバイザーが貿易投資関係の相談に対応。	非公開	計440件の貿易投資相談に対応 43件のオーダーメイド調査依頼に滞欧	◎	非公開	昨年度と同様に実施予定	継続予定	—	ジェトロ	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					31(R元)年度の実施内容(予定含む)	R2		31(R元)年度以降(予定)	拡充要素(予定)				
109									新輸出大国コンソーシアム事業(専門家派遣等)	27年度～	商工会議所、商工会、地方自治体、金融機関、政府機関などの支援機関を幅広く結集し、海外展開を図る中堅・中小企業等に対して、総合的な支援を行う枠組み。 ジェトロが事務局を務め、登録企業に対しては、希望があれば各分野に精通した専門家による支援を受けること	非公開	県内企業102社が登録。個別企業支援サービスを実施。	◎	非公開	昨年度と同様に実施予定	継続予定	-	ジェトロ		
110									鹿児島港港湾整備事業(港湾負担金)	開始年度不明	[概要] 国、県が実施する鹿児島港(重要港湾)の港湾整備事業等に対し、港湾所在都市(受益者)である本市が、根拠法令等に基づき事業費の一部を負担するもの。 [目的] 人・物の行き交う国際性豊かな交流拠点や、健全かつ安心な海洋性レクリエーション基地の整備、物流機能及び臨港交通体系の充実、海とふれあえる魅力ある空間の創出を図る。 [効果] 高度な物流・快適な人流空間や多彩な交流空間、豊かな日常生活空間、多様で高質な産業空間等の形成が促進される。	584,427	○令和元年度実施 ◇本港区 ・岸壁(-7.5m)(舗装工) ◇新港区 ・緩衝緑地(緑地整備) ・橋梁(補修工) ・8号岸壁(補修工) ◇鴨池港区 ・荒田川排水機場(調査・設計) ◇鴨池港区～中央港区 ・臨港道路(鴨池中央港区線)(調査、補償、本体工、消波工、橋梁下部工) ◇中央港区 ・岸壁(-10m)(調査・設計、基礎工、本体工) ・臨港道路(調査・設計) ・駐車場(調査・設計、歩行者用上屋) ◇谷山一区 ・臨港道路(舗装工) ◇谷山二区 ・物揚場(-2m)泊地(-2m)(本体工、浚渫工) ・鋼矢板護岸(防食工)	○	777,837	○令和2年度予定 ◇本港区 ・岸壁(-7.5m)(舗装工) ◇新港区 ・橋梁(補修工) ◇鴨池港区 ・荒田川排水機場(補修工) ◇中央港区 ・岸壁(-10m)(調査・設計、基礎工、本体工、被覆工、上部工) ・臨港道路(地盤改良工) ・臨港道路外(調査・設計、浚渫工) ・駐車場 ◇鴨池港区～中央港区 ・臨港道路(調査・設計、補償、橋梁下部工、本体工、被覆工、消波工) ◇谷山一区 ・岸壁(-7.5m)(調査・設計) ・5号岸壁(-5.5m)外(舗装工、防食工) ・臨港道路(交差点改良) ◇谷山二区 ・岸壁(-7.5m)(地盤改良工) ・物揚場(-2m)泊地(-2m)(本体工、浚渫工) ・5号岸壁(-5.5m)外(調査・設計、防食工、付属工) ・鋼矢板護岸(防食工) ◇浜平川港区 ・防波堤(付属工)	継続予定	-	鹿児島港湾・空港整備事務所 県港湾空港課 (市都市計画課)		
111									魚類市場再整備事業	22年度～	(概要) 平成24年3月に策定した「鹿児島市中央卸売市場魚類市場再整備基本計画」に基づき、市場の建て替え及び活性化対策を推進する。 (目的) 市場施設の老朽化や食の安全・安心の確保などに対応する。	904,860	○市場棟(2工区)新築工事及び工事監理 ○市場棟(2期)解体工事及び工事管理など	◎	3,169,345	○市場棟(2工区)新築工事及び工事監理など	継続予定		魚類市場		
112									食肉センター施設設備整備事業	8年度～	良質かつ安全・安心な食肉を安定的、効率的に供給できるよう、施設設備の維持更新と衛生基準に適合した施設設備の整備を行う。	274,164	・冷凍冷蔵設備改修工事(～31年度) ・冷凍冷蔵設備改修工事監理業務委託(～31年度) ・汚水処理棟外壁・建具改修 ・本館棟 蒸気ボイラー更新 ・オゾン層破壊物質使用機器更新 ・汚水処理設備 予防法全計画策定 など	◎	110,014	・小動物用自動背割機更新工事 ・廃棄物処理棟 屋根補修工事 ・小動物用自動電殺機ソフト更新 ・食肉管理システム更新 ・エアコンプレッサー改修設備設計業務委託 ・大動物用枝肉計量機更新 など	継続予定		産業政策課		
113	拡充								新産業創出支援事業	23年度～	本市の将来を牽引する新たな産業を創出するため、産学官で構成する「新産業創出研究会」に設置された部会の会員に対し、専門家による事業化支援や、新サービス等の創出に向けた助成等を実施する。	11,029	1 新産業創出研究会の開催(1回) 2 ヘルスケア産業部会(部会の名称変更) ・新事業展開部会の開催(各2回) 3 産業振興アドバイザーの配置(1名) 4 ヘルスケアビジネス創出支援プログラムの実施 5 事業創出支援プログラム 「Kagoshima Startup Birth Project」の実施 6 少人数制産学マッチングイベント 「かごしまTechミーティング」の開催(8回程度) 7 新産業創出支援事業補助金 (1) 新製品・サービス創出事業 (1年目:2事業者、2年目:1事業者) 上限250万円(2か年度の合計) 補助率1/2又は2/3 (2) ヘルスケアサービス実証事業(1事業者) 上限40万円、補助率1/2又は2/3 8 経済産業省「令和元年度 健康寿命延伸産業創出推進事業」採択事業への支援	○	13,826	1 新産業創出研究会の開催(3回) 2 ヘルスケア産業部会(部会の名称変更) ・新事業展開部会の開催(各2回) 3 産業振興アドバイザーの配置(1名) 4 ヘルスケアビジネス創出支援プログラムの実施 「Kagoshima Startup Birth Project」の実施 5 事業創出支援プログラム 「かごしまTechミーティング」の開催(8回程度) 6 新産業創出支援事業補助金 (1) 新製品・サービス創出事業 (1年目:2事業者、2年目:2事業者) 上限250万円(2か年度の合計) 補助率1/2又は2/3 (2) ヘルスケアサービス実証事業(1事業者) 上限40万円、補助率1/2又は2/3 7 クラウドファンディングを活用した産業振興に関する連携協定による、クラウドファンディングを活用したテストマーケティング・資金調達支援 8 経済産業省「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」(現在公募中)採択事業への支援(応募/採択案件がある場合)	継続予定	-	産業創出課		
114									創業・経営革新支援セミナー	-	事業計画書作成方法や経営課題に対する解決方法を伝授するための少人数の講座を開催し、参加者に密着した形での創業・経営革新や経営基盤の安定強化に向けた具体的解決を支援する。	433	経営革新や各種補助事業に活用してもらえるよう「補助事業申請にも役立つ【短期集中】経営計画作成個別型セミナー」と題し、1回3時間×全2回で実施し、7事業者が受講した。	○	500	継続実施	継続予定	-	かごしま市商工会		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
115									○	中小製造業者創業・新分野進出等支援事業	25年度～	創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の社内中核人材の育成、研究開発等を支援する。	106,024	<p>対象者:県内中小製造業者(新たに起業を目指す者を含む。)</p> <p>対象業種:2(1)及び(2)については、自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、</p> <p>航空機関連の製造業 1及び2(3)については、製造業全般</p> <p>1 社内中核人材育成支援事業 新しいビジネスアイデアやビジネスモデルを創造し、強い思いを持って社内を巻き込みながら新事業を展開できるマインドやスキルを持つ人材を育成するためのセミナーや体験型勉強会等を実施</p> <p>2 補助事業 (1) ソフト支援事業 ・対象事業:経営計画の策定とそれに基づき実施する試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家招へい ・補助率:対象経費の2/3以内又は1/2以内 (2) ハード支援事業 ・対象事業:経営計画を策定した中小製造業者が、新分野進出や規模拡大等を実現するために実施する施設設備投資 ・補助率:総投資額(下限1千万円)×2%+常用雇用人数×30万円 ・限度額:2,000万円 ・雇用要件:新規常用雇用者3名以上 (3) ベンチャービジネス育成・支援事業 ・対象事業:独自の技術を用いた新製品の研究・開発、試作品製作及び製品のトライアル供給 ・補助率:対象経費の2/3以内 ・限度額:600万円</p>	—	102,762			県(産業立地課)	一部委託先:(公財)かごしま産業支援センター
116								○	かしんチャレンジマーケット	24年度～	商品やサービスのPR販売と従業員の“売る気と技術”を磨くとともに、市場を肌で感じる場を提供する。		年12回 アミュ広場にて予定通り実施	◎		年12回 アミュ広場にて予定通り実施	継続予定		鹿児島信用金庫	
117								○	ベンチャープラザ開催事業	10年度～	ベンチャー企業が開発した新商品・新技術について、企業経営者、金融機関、行政機関等のニュービジネスに興味・関心を持つ者に対する発表の場を提供し、併せて情報交換、商談の場を設けて販路開拓等の取り組みを支援する。	922	年3回実施(5/8、11/13、2/12)	○	1,306	年3回実施(8/5、11/11、2/10)予定	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
118								○	新事業等開拓支援事業(H30までは新事業等開拓支援プログラム事業)	23年度～R元年度	新たに取組もうとする研究開発等に対する事前調査(市場調査・成分分析調査等)、新製品の展示会への出展や市場調査に要する経費の助成を行う。	4,186	助成件数 ・国内市場開拓調査支援事業 15件	○	—		事業終了一部継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
119	新規							○	新製品等販路拡大支援事業	2年度～	自ら開発した新商品・新製品の販路を拡大するため、国内で開催される商談会・展示会に参加し、又は、県外の取引先や商社等を県内に招へいして商談会や工場見学会等を行う場合、その経費の一部を助成する。	—			7,800	・国内商談会出展助成 ・県外企業招へい商談助成	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
120								○	企業立地促進補助事業	S60年度～	本県経済の浮揚と雇用機会の創出を図るため、企業が行う設備投資に係る経費及び進出企業が行う設備の増設・更新等に要する経費を補助する。	1,552,650	事業所の新設又は増設や本社機能(研究所、研修所含む)の県外からの移転を行い、新規雇用その他の一定条件を満たして操業した企業に対し、当該事業所の設置に要する費用の一部を補助する。	—	1,083,876	事業所の新設又は増設や本社機能(研究所、研修所含む)の県外からの移転を行い、新規雇用その他の一定条件を満たして操業した企業に対し、当該事業所の設置に要する費用の一部を補助する。			県(産業立地課)	
121								○	木質バイオマス熱導入促進事業	28年度～	木質バイオマス熱の導入促進を図るため産学官が連携して調査・研究を行う。	34	木質バイオマス熱利用について理解を深めるため、事業者を対象にセミナーを開催する(年1回)	◎	0	木質バイオマス熱の導入促進に係る提言書や導入事例などをHP等で情報提供することで、事業者の理解を深め導入の検討につなげていく。	未定	—	再生可能エネルギー推進課	大学、関係団体、民間企業、金融機関
122								○	かごしま発イノベーション創出支援事業	31(R元)年度～	産学官が連携した研究体制の構築を促進し、地域課題解決に向けたイノベーション創出等を図るため、大学や企業等を中心とした研究開発ワーキンググループの活動を支援する。	2,000	対象者:県内大学や企業等を中心とした産学官の研究開発ワーキンググループ 対象経費:提案公募型研究事業補助金の申請に必要な予備実証試験や現地調査、データ収集、関係機関との調整等に要する経費 補助率等:事業費の10/10以内 補助限度額:500千円以内	—	2,000	対象者:県内大学や企業等を中心とした産学官の研究開発ワーキンググループ 対象経費:提案公募型研究事業補助金の申請に必要な予備実証試験や現地調査、データ収集、関係機関との調整等に要する経費 補助率等:事業費の10/10以内 補助限度額:500千円以内			県(産業立地課)	
123								○	そうしんプレーン”21”ビジネスマッチング	24年度～	地域中小企業同士の交流及び新たな受発注の取引拡大を推進するとともに、異業種間での情報収集に繋がるビジネスチャンスの拡大とプレーン”21”企業の県内外への情報発信を支援する	—	継続実施	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島相互信用金庫	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
124		3	1	1	1	○	○	○	中心市街地活性化推進事業	19年度～	中心市街地活性化基本計画を推進するとともに、中心市街地活性化協議会に対する支援等を行うことにより、都市機能の増進及び経済活力の向上を促進する。 (1期計画) 計画期間:平成19年12月～平成25年3月 区域面積:368ha 事業数:当初63事業、最終80事業 (2期計画) 計画期間:平成25年4月～平成30年3月 区域面積:381ha 事業数:当初59事業、最終87事業 (3期計画) 計画期間:平成30年4月～令和5年3月 区域面積:381ha 事業数:当初73事業、R元年9月現在85事業	6,694	1 中活計画の推進 (1)第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) ・歩行者通行量の把握 ・回遊性・満足度調査の実施 (2)第3期計画の変更 ・R元年9月 第2回変更(新規7事業、変更11事業) (3)第3期計画のフォローアップ ・定期フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	◎	5,628	1 中活計画の推進 (1)第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) ・歩行者通行量の把握 ・回遊性・満足度調査の実施 (2)第3期計画の変更 ・R2年7月 第3回変更予定(新規8事業、変更17事業) (3)第3期計画のフォローアップ ・定期フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	継続予定	—	産業政策課	鹿児島市中心市街地活性化協議会
125		3	1	1	1	○			街なかサービス推進事業	24年度～	中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、観光案内、トイレ・ベビーカーの貸出等の街なかサービス及び特産品の情報発信を行う天まちサロンを運営する。	22,809	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール 天まちサロン利用者数:76,959人(211人/日) サービス利用件数:62,096件 (1)来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	○	25,131	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール ※下記(1)～(3)は随時実施 (1)来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	継続予定		産業支援課	
126		3	1	1	1	○			創業者テナントマッチング事業	30年度～	本市主催のセミナー等を修了した人の中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図るため、テナント入居者を支援することにより、中心市街地の商業機能の集積及び商店街等の活性化並びに空き店舗の減少を図る。	0	1 実施方針 中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図る。 2 スケジュール 相談・申請に基づき随時対応	△	3,000	1 実施方針 中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図る。 2 スケジュール 相談・申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課	
127		3	1	1	1	○	○	○	鹿児島市中心市街地活性化協議会の運営	19年度～	鹿児島市が策定する中心市街地活性化基本計画並びに認定基本計画及びその他必要な事項を協議し、中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に寄与することを目的とする。	6,540	1 中活協議会の開催(年2回) 2 地区別意見交換会の開催(年1回) 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施) 5 調査事業(中心市街地事業者アンケート調査) 6 その他中心市街地の活性化に資する事業	○	7,400	1 中活協議会の開催(年2回) 2 地区別意見交換会の開催(年1回) 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施) 5 調査事業(中心市街地事業者アンケート調査) 6 その他中心市街地の活性化に資する事業	継続予定		鹿児島商工会議所、(株)まちづくり鹿児島	産業政策課
128		3	1	2	1	○			中小企業振興条例に基づく助成事業(共同施設設置事業)	S48年度～	市内の商店街等が構成員の事業共同化のための共同施設や市民の利便を図るための共同施設(街路灯やアーケード等)を設置した場合に助成する。	7,311	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	○	29,450	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課	
129		3	1	2	1	○			明るい商店街づくり支援事業 ※H23年度までは「商店街活性化ソフト対策支援事業」で実施	24年度～	商店街の夜の魅力の創出や消費者が安心して買い物ができる環境づくりのため、市の共同施設設置事業の助成を受けて街路灯等を設置した商店街が維持管理する街路灯などの電気料の一部を助成する街路灯等点灯事業と街路灯等にリース契約により省エネ電球を導入した場合にリース料の一部を助成する省エネ電球導入事業を実施する。	8,838	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	◎	9,425	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	継続予定		産業支援課	
130		3	1	2	1	○			高度化事業(商店街整備等支援事業)	16年度～	第三セクターなどが主体となって、商店街の中核的施設となるイベントホール、ポケットパーク、駐車場などを整備したり、ショッピングセンター型の共同店舗を設置し、運営するものに対して貸付などを行う事業。	—	同左	○	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			R2予算額		拡充要素(予定)			
131		3	1	2	2			○	商店街歩行者通行量調査	S49年度～	本市主要商店街における歩行者の流れや特徴を把握し、その分布状況及び動向を比較分析することにより、今後の商店街の振興を図っていくための基礎資料とする。	—	1 実施方針 ・隔年実施のため今年度は実施しない	—	8,306	1 実施方針 ・隔年実施のため今年度は実施しない	継続予定		産業支援課		
132		3	1	2	2			○	頑張る商店街支援事業	19年度～	商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施する事業に助成する。	48,833	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることで商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	○	55,707	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることで商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	継続予定		産業支援課		
133		3	1	2	2			○	にぎわい商店街づくり支援事業	19年度～	商店街の経営実態調査、来街者、居住世帯の買物調査、現場診断の結果などを中小企業診断士等が分析し、商店街活性化のための提言や助言を行う。また、商店街が中心となって「商店街づくり検討会」を組織し、診断士等の助言をもとに、「商店街づくり」の構想・計画などを策定する。	990	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応 3 事業実績 1団体	○	0	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課		
134		3	1	2	2			○	中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(商業・サービス業))	23年度～	地域の商業・サービス業者等を対象とした連携強化の推進や人材育成、商店街の連携による新たなサービス、ソフト事業構築への支援を行うことを目的とする。	139	組合等を対象にセミナー等を開催する。 (1)対 象:鹿児島県書店商業組合 開催日:令和元年5月24日 テーマ:「これからの書店におけるキャッシュレスへの対応」 「書店における公共図書館への納入について」 講 師:(株)高島書房 代表取締役 高島瑞雄 (2)対 象:鹿児島市リサイクル推進事業(協) 開催日:令和元年11月16日 テーマ:「生産性とサービスの質を向上させる『アンガーマネジメント』」 講 師:(有)AEメディカル 鹿児島支社長 田之頭智子	◎	330	組合等を対象にセミナー等を開催する。 その他、対象・開催日等未定	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	県	
135		3	1	2	2			○	谷山通り会連合会指導事業	—	商店街の活性化を図るため、まちおこしの先進地のリーダーや専門家を招へいして、講習会や懇談会を実施し商店街の事業運営を側面から支援する。	450	谷山商店街通り会連合会に対する運営指導を実施【会議】役員会2回、総会1回開催【事業等】 ・第40回谷山ふるさと祭りへの協力(のぼり旗設置、パレード給水所の設置、消費者ふれあい市の開催) ・研修会:7/11に「消費税軽減税率制度の概要とキャッシュレス化への対応」と題して実施した。	○	450	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会		
136		3	1	2	2			○	地域力を生かした個性ある商店街づくり支援事業	31(R元)年度	地域力を生かした個性ある商店街づくりを促進するため、各商店街におけるキャッシュレス化の推進などの新たな取組や計画づくり等について、アドバイザーによる助言を行うほか、県内外の先駆的取り組みの視察やセミナー、地元の大学等と連携した活動への支援を行う。	1,212	1. アドバイザー派遣 2. 先駆的取組視察のコーディネート 3. セミナーの開催 等	○		事業終了			県(商工政策課)	鹿児島県商店街振興組合連合会	



【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R2年度の実施内容(予定含む)	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					事業費(千円) R2 予算額	拡充要素(予定)								
137	新規	3	1	2	2			○	チャレンジする商店街活性化支援事業	R2年度～	商店街活性化を図るため、優れたアイデアの実現に取り組む商店街等に対して経費の一部を助成するほか、将来を見据えて多様な主体と連携した取組を行う商店街等に対して専門家派遣等を行う。	—	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H31(R元)の実施事業なし:—	◎	5,491	1 チャレンジアイデアコンテスト 2 個性ある商店街づくり支援(アドバイザー派遣、成果報告会の開催) 3 商店街活性化推進会議開催	継続予定	—	県(商工政策課商店街活性化推進室)	鹿児島県商店街振興組合連合会		
138		3	1	3	2			○	地域繁盛店づくり支援事業	23年度～	実践的なセミナーと店舗での指導を組み合わせた研修会を開催し、地域商業の中核となる繁盛店を育成することにより、商店街全体の活性化につなげる。	1,860	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 9月～2月にセミナーと臨店指導を実施	○	1,881	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 9月～2月にセミナーと臨店指導を実施	継続予定	—	産業支援課			
139		3	1	3	2			○	商人塾 創業塾	—	短期・集中型の研修講座として、商業・サービス業における人材の育成を図るため「商人塾」を、創業の取組を支援するため「創業塾」を実施する。	2,240	商人塾 2月開催 全7回 38名受講 創業塾 10月開催 全6回 49名受講	◎	2,240	商人塾 11月開催予定 創業塾 10月開催予定	継続予定	—	鹿児島商工会議所			
140		3	1	3	2			○	商店街交流事業	22年度～	先進地視察・交流	596	商店街交流事業 視察地:滋賀県長浜市及び大津市、大阪市 実施日:令和元年10月16～17日 参加者:9名(事務局含む) 視察先:長浜商店街連盟(滋賀県長浜市)、 石山商店街(振)(滋賀県大津市)、 心斎橋筋商店街(振)(大阪市)、 千日前道具屋筋商店街(振)(大阪市)	◎	660	商店街交流事業(予定) 視察地:未定 実施日:令和2年11月頃(予定) 参加者:15名程度 視察先:未定	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島市		
141		3	1	3	2			○	商店街振興組合指導事業 (鹿児島県補助事業)	22年度～	商店街振興組合役員・組合員を対象とした研修会の開催、情報提供を行う。	1,152	I 指導事業 全振連 役員研修会 2回 II 商店街活性化研究会(3回) ① 開催日:令和元年12月8日 対象組合:北田・大手町商店街(振)、 鹿屋本町一番商店街(振) テーマ:第4回鹿屋まちゼミ 結果検証会 講師:岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎 氏 ② 開催日:令和2年1月15日 対象組合:加世田本通商店街(振) テーマ:商店街の将来像を考えよう 講師:(株)三菱総合研究所 主席研究員 北井 渉 氏 ③ 開催日:令和2年2月4日 対象組合:天文館商店街(振連) テーマ:統一QR「JPQR」の導入について 講師:総務省情報流通行政局 情報通信政策課 課長補佐 杉本 香純 氏 III 商店街人材育成研修会(2回) ① 開催日:令和元年8月1日 テーマ:まちづくりの価値と個性・鹿児島市のこれからの再生 ～個性再生手法、エリアマネジメント方式の紹介～ 講師:和歌山大学 副学長 足立 基浩 氏 ② 開催日:令和元年11月25日 テーマ:SDGs社会の中での商店街の果たすべき役割 講師:慶應義塾大学 環境情報学部 教授 加藤 文俊 氏 IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行 年3回、各350部。商店街に関する情報提供、商店街の実施事業の紹介等	◎	1,208	I 指導事業 全国商店街振興組合連合会が主催する、役員講習会、職員講習会、青年部指導者講習会等への参加や、会員商店街の運営指導。 II 商店街活性化研究会 県下3商店街振興組合が抱える問題の解決への糸口をつかみ、活性化へと結びつけるための研究会を実施する。 ① 鹿児島県(振連)会員 ② 鹿屋本町一番街商店街(振)(予定) ③ 一番街商店街(振)(予定) III 商店街人材育成研修会(2回) 全会員を対象として、「リーダー育成」、「後継者育成」、「事務局強化」をテーマに研修会を開催する。 ① 第一回 開催日:未定 テーマ:未定 講師:未定 ② 第二回(未定) IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行。 年3回、各350部。 商店街施策等の情報提供、各商店街事業の紹介等	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島県		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—	拡充要素(予定)			
142		3	1	3	2			○	商店街振興組合指導事業(鹿児島県補助事業)	22年度～	商店街振興組合役員・組合員を対象とした研修会の開催、情報提供を行う。	1,152	I 指導事業 全振連 役員研修会 2回 II 商店街活性化研究会(3回) ① 開催日:令和元年12月8日 対象組合:北田・大手町商店街(振)、 鹿屋本町一番商店街(振) テーマ:第4回鹿屋まちゼミ 結果検証会 講師:岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎 氏 ② 開催日:令和2年1月15日 対象組合:加世田本通商店街(振) テーマ:商店街の将来像を考えよう 講師:(株)三菱総合研究所 主席研究員 北井 渉 氏 ③ 開催日:令和2年2月4日 対象組合:天文館商店街(振連) テーマ:統一QR「JPQR」の導入について 講師:総務省情報流通行政局 情報通信政策課 課長補佐 杉本 香純 氏 III 商店街人材育成研修会(2回) ① 開催日:令和元年8月1日 テーマ:まちづくりの価値と個性・鹿児島市のこれからの再生 ～個性再生手法、エリアマネジメント方式の紹介～ 講師:和歌山大学 副学長 足立 基浩 氏 ② 開催日:令和元年11月25日 テーマ:SDGs社会の中での商店街の果たすべき役割 講師:慶應義塾大学 環境情報学部 教授 加藤 文俊 氏 IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行 年3回、各350部。商店街に関する情報提供、 商店街の実施事業の紹介等	◎	1,208	I 指導事業 全国商店街振興組合連合会が主催する、役員講習会、職員講習会、青年部指導者講習会等への参加や、会員商店街の運営指導。 II 商店街活性化研究会 県下3商店街振興組合が抱える問題の解決への糸口をつかみ、活性化へと結びつけるための研究会を実施する。 ① 鹿児島県(振連)会員 ② 鹿屋本町一番商店街(振)(予定) ③ 一番街商店街(振)(予定) III 商店街人材育成研修会(2回) 全会員を対象として、「リーダー育成」、「後継者育成」、「事務局強化」をテーマに研修会を開催する。 ① 第一回 開催日:未定 テーマ:未定 講師:未定 ② 第二回(未定) IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行。 年3回、各350部。 商店街施策等の情報提供、各商店街事業の紹介等	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島県	
143		3	1	3	2			○	中心市街地商業活性化診断・サポート事業	16年度～	中心市街地活性化協議会又は中心市街地活性化法による活性化を検討する商工会議所・商工会・まちづくり会社等の組織、及び認定民間中心市街地商業活性化事業者である中小企業者に対し、セミナーの企画・立案支援や講師派遣、プロジェクトチームによる継続支援等を行う。	—	同左	○	同左	継続予定	—	中小企業基盤整備機構			
144		3	1	3	2			○	よろず支援拠点ミニセミナー	27年度～	「売上アップ」や「経営力アップ」に即つながる少人数でのミニセミナーを行う。	—	61回開催	◎	—	60回程度開催予定	未定	—	(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		
145		3	1	3	3			○	街なかりノベーション推進事業	29年度～	空き店舗等の再生を担う人材を育成し、民間主導のまちづくりを推進する。	1,177	1 実施方針 空き店舗等の再生を担う人材を育成する。 2 実施事業予定 これまでのリノベーションスクールの修了生等を対象として、事業計画を作成する場を設け、空き店舗等の有効活用を促進する。	○	5,125	1 実施方針 空き店舗等の再生を担う人材を育成する。 2 実施事業予定 これまでのリノベーションスクールの修了生等に限定せず、事前講演会の実施や事業計画を作成する場を設け、空き店舗等の有効活用を促進する。	継続予定	—	産業支援課		
146		3	1	4	1			○	元気の出る中小企業支援事業	7年度～	商工業の事業協同組合や商店街、中小企業者で組織するグループが開催する研修会等に講師を派遣する。	656	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催	○	1,769	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催	継続予定	—	産業支援課		
147		3	1	5	1			○	ソーシャルビジネス促進事業	23年度～	インキュベーション・マネージャーを活用し、ソーシャルビジネス(SB)事業者への助言や企業等とのマッチング支援により、SBの成長を促進する。 (H23～24はセミナーやイベントを通じてSBの周知広報を図り、H25～27はアドバイザーを派遣)	438	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)	○	439	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	
148		3	1	5	3			○	市民とつくる協働のまち事業	18年度～	市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。	2,273	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 平成31年3月～31年4月 事業募集 令和元年5月～6月 選考審査会、採択決定 令和元年6月～2年3月 事業実施	○	2,871	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 令和2年11月～3年1月 事業募集 令和2年2月～3月 選考審査会、採択決定 令和2年4月～3年3月 事業実施	継続予定	—	NPO法人等の市民活動団体(市民協働課)		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)				拡充要素(予定)			
149		3	2	1	1			○	「メイドインかごしま」支援事業(製造業アドバイザー派遣・経営力強化補助・新製品等支援補助・販路拡大推進補助)	24年度～ 本市中小企業(製造業者等)の新製品開発等の経営力の強化や商品の販路拡大の取組を支援する。	4,047	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 知的財産権1件、人材育成1件 (2)新製品等支援補助 ①新製品等開発:1件 ②新商品販路開拓:10商品 (3)販路拡大推進補助:7件	△	7,910	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 (2)新製品等支援補助 (3)販路拡大推進補助	継続予定	大学と連携したHPリニューアルやECサイト用の新製品開発等支援、補助対象経費にクラウドファンディングに係る手数料を追加、百貨店のウェブ物産展等の開催に対する補助など	産業支援課		
150	拡充	3	2	1	1			○	クリエイティブ産業創出支援事業 ※H26まで「クリエイティブタレント育成支援事業」	市内デザイナーのスキルアップや製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、新たにデザインコンテストを開催するとともに、デザイン関連講座を充実し、デザイン産業の人材育成や本市商工業者のマーケティング力の向上及び製品等の競争力強化を図る。	9,809	1 「かごしまデザインアワード2019」の開催 ・企業課題部門 課題提供企業 6者(南大瀬商店、南かごしま有機生産組合、市再生エネルギー推進課、相良酒造(株)、NPO法人桜島ミュージアム、セイカ食品(株)) ※学生部門、パブリックデザインコンペを統合 2 クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー・アワード関連セミナーの開催(1回) 3 受賞作品の商品化支援、マッチング機会の提供	○	10,636	1 「かごしまデザインアワード2020」の開催 2 クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー・アワード関連セミナーの開催(3回) 3 受賞作品の商品化支援、マッチング機会の提供	継続予定	かごしまデザインアワード10周年記念イベントの開催(令和4年度)	産業創出課		
151		3	2	1	1			○	ものづくり重点業種支援事業 (重点業種研究開発支援事業、重点業種企業力向上支援事業、重点業種広域連携事業)	(1) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野関連産業の振興を図るため、新技術・新製品の研究開発を支援する。 (2) 重点業種における取組事例等に関するセミナーの開催、経営改善活動を支える人材の育成支援を通じ、重点業種への新規参入や取引拡大等を促進する。 (3) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野について、九州内における広域的連携組織に参画し、合同商談会等を開催する。	14,253	□ 企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・かごしま産業支援センターに委託 □ 企業が行う人材育成、販路拡大等への支援 ・TPS研修会等の開催 □ 九州内における広域的連携組織への参画	—	15,912	□ 企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・かごしま産業支援センターに委託 □ 企業が行う人材育成、販路拡大等への支援 ・TPS研修会等の開催 □ 九州内における広域的連携組織への参画			県(産業立地課)	一部委託機関: (公財)かごしま産業支援センター	
152		3	2	1	1			○	ものづくり補助金関連事業 ・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業) ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業(令和元年度補正)	国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を行う中小企業を支援する。	114,026	1. H30補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査 等 2. 展示商談会の開催・出展、成果事例集作成 開催日:令和元年11月6日・7日 開催場所:鹿児島アリーナ 3. 過去の補助金交付企業に対するフォローアップ(販路開拓等)	◎	51,000	1. R01補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査 等 2. 過去の補助金交付企業に対するフォローアップ(販路開拓等)	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関	
153		3	2	2	1			○	特産品宣伝事業	特産品ガイドブックを作成・配布し、市内の優れた特産品をイベントなどあらゆる機会を利用し、市民はもとより県内外の多くの人々に紹介・宣伝し、需要の拡大と販路の拡大を図る。	1,788	1 実施方針 ①特産品ガイドブック作成(増刷):計2,000部(外国語版) (英語版・韓国語版・中国(繁体)語版・中国(簡体)語版 各500部) ②特産品ガイドブックの配布:計5,450部 (日本語版・・・4,839部、外国語版・・・ 611部) 2 スケジュール 年間を通して実施	○	4,796	1 実施方針 ①特産品ガイドブックリニューアル 製作部数:日本語版 20,000部 外国語版 計8,000部 (英語版・韓国語版・中国(繁体)語版・中国(簡体)語版 各2,000部) ②特産品ガイドブックの配布 2 スケジュール 年間を通して実施	継続予定		産業支援課		
154	拡充	3	2	2	1			○	伝統的工芸産業の活路開拓支援事業	S55年度～ 伝統的工芸産業の産地組合が行う活路開拓事業に必要な経費を補助することにより、本市の伝統的工芸産業の振興を図る。	3,822	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島軸宣伝事業実施(9月～3月) (2)鹿児島焼酎&ミュージックフェス(渋谷区開催)出展費用補助(5月) (3)第14回ふれあい竹のいち開催(5月) (4)「薩摩焼フェスタ」開催(11月27日～12月1日)	○	4,075	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島軸宣伝事業実施(9月～3月) (2)鹿児島焼酎&ミュージックフェス(渋谷区開催)出展費用補助(未定)※新型コロナウイルスの影響により延期 (3)「薩摩焼フェスタ」開催(12月)	継続予定	・鹿児島焼酎&ミュージックフェスin代々木公園での製品及び物販に、これまでの薩摩焼と大島軸に竹製品も加える(補助対象組合の追加) ・観光施設や産地組合と連携し、伝統的工芸品を楽しむイベントを市内で開催 ・産地組合で行っているイベントを結び付けるため、スタンプラリーを開催する。(かごしま連携中核都市圏の3市を入れることも検討中)	薩摩焼フェスタ実行委員会 (鹿児島県薩摩焼協同組合、鹿児島市、鹿児島県、日置市、霧島市、姶良市、(公社)鹿児島県特産品協会、(公社)鹿児島県観光推進、南日本新聞社)		
155		3	2	2	1				「かごしま伝統の技と味」伝承対策事業	29年度～ 伝統的工芸品等への理解と認識を深め、若い感性を活かしたモノづくりを促進するとともに、多様な働き方に対する意識の向上を図るため、学生等を対象にした講座や製造体験、製造者との交流会を実施する。		・小中学生を対象とした工芸品の製造体験を行う「かごしまの手仕事学校」や特産品販売体験会の実施 ・大学生等を対象に伝統的工芸品の職人等による研修会の実施 ・国、県指定の伝統的工芸品等を産地組合等の協力を得て鹿児島大学付属図書館内で展示紹介	○		・小中学生を対象とした工芸品の製造体験を行う「かごしまの手仕事学校」や特産品販売体験会の実施 ・大学生等を対象に伝統的工芸品の職人等による研修会の実施	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			拡充要素(予定)					
156		3	2	2	2			○	取引あっせん強化推進事業 ※R元まではビジネスマッチング支援事業	県外の発注企業等を本県に招へいし、県内受注企業との商談会を開催して、新規販路開拓を支援する。 また、取引あっせん補助員を設置し、インターネットやメール連絡を使った効率的な取引あっせんを行う。	2,369	かごしま取引商談会を1回開催 ミニ商談会を発注企業の外注ニーズに応じ5回開催	○	5,908	かごしま取引商談会を1回開催予定 ミニ商談会を発注企業の外注ニーズに応じ適宜開催予定 取引あっせん補助員設置 1名	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)			
157		3	2	2	2			○	モノづくり取引開拓出展支援事業 ※R元までは新規販路開拓支援事業	大都市圏で開催されるモノづくり関連の展示会に、当センターがブースを確保し、県内中小企業に展示スペースを提供して、取引先の拡大や新分野への参入を支援する。	5,726	第24回機械要素技術展(幕張メッセ)へ出展 出展企業 7社	○	11,400	次のとおり出展予定 ①第25回機械要素技術展(幕張メッセ) ②第5回機械要素技術展(名古屋) ③モノづくりフェア2020 ④テクニカルショウヨコハマ2021	継続予定 一部継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)			
158		3	2	2	2		○	○	そうしん食&アグリビジネス交流会	20年度～	—	鹿児島県内の農畜産物・水産物生産者およびこれらの食品加工業者の販路拡大支援として、商談会を実施する。また、平成23年度からは、鹿児島の豊富な食と観光資源をまるごと広くPRし、多様な販路開拓支援を行うとともに、バイヤーや旅行エージェント等に、食と観光の情報発信と交流の機会を提供する商談会を開催している。	—	クラウドファンディング「マクアケ」と商談会開催	○	—	当面は非対面型クラウドファンディング「マクアケ」にて推進	継続予定		鹿児島相互信用金庫	マクアケ
159		3	2	2	3			○	J-GoodTech	26年度～	—	優れた技術・製品・サービスをもつ中小企業と国内外の信頼できる企業とをつなぐビジネスマッチングサイト。 製品開発や事業提携、海外展開のビジネスパートナー探し、新規取引に向けた情報交換をサイト上で効率よく行うことができます。	—	同左	○	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
160		3	2	3	1			○	食品加工技術レベルアップ支援事業	H29～R元	10,233	1 食品製造業及び機械製造業の現地調査 2 共同研究の促進 ・対象者:県内食品製造業及び機械製造業 ・対象事業:1を踏まえた製品の高付加価値化及びそのための機械システムの研究開発 3 ラボツアーの開催 4 マッチングコーディネーターの設置	—	—	事業終了				県(産業立地課)	(公財)かごしま産業支援センターへ委託	
161	新規	3	2	3	1			○	食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品製造業技術力向上支援事業)	R2年度～	—	食品製造業者の求める技術的ニーズと機械製造業者の持つ技術的シーズのマッチングによる研究開発の取組を支援。 併せて、開発した機械装置の展示会等への出展に係る経費を助成	—	—	3,060	1 食品製造業及び機械製造業の現地調査 ・食品製造におけるニーズと機械製造業者等の技術シーズの収集、マッチングによる課題解決等 2 機械装置試作機開発に係る経費の助成 ・補助率等:2/3、上限2,500千円 3 展示会出展に係る経費の助成 ・補助率等:1/2、上限300千円				県(産業立地課)	
162		3	2	4	1			○	技術相談会	19年度～	—	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携し技術相談・技術提携などの相談会を実施する。	○	—	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携し技術相談・技術提携などの相談会を実施する。 2 スケジュール(実施) ①令和元年9月 「第14回技術相談会」(4社参加) ②令和2年2月 「第15回技術相談会」(4社参加)	継続予定			南日本銀行	㈱鹿児島TLO	
163	新規	3	2	4	1			○	先端技術研究開発支援事業	R2年度～	—	自社のアイデアや技術を活用し、①オンリーワンといえる革新的な新技術・新製品の研究開発、②AI・IoTやロボット等先端的な技術を活用したシステム開発等を支援する。	—	—	5,792	助成計画件数 2件	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)		
164		3	2	4	2			○	新事業研究開発助成事業(H24までは研究開発助成事業)	S58年度～R元年度	2,390	本県の地域資源である良質で豊富な農林水産物を活用し、機能性表示食品やハラル認証食品等に向けた付加価値の高い食品の研究開発や商品開発を支援する。	○	—	—	助成件数 1件	事業終了		(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)		
165		3	2	5	2			○	売場づくり支援事業	—	—	主に小売業での現場改善策を模索している小規模事業者、大企業等で実際に改善を担当してきた経験豊富な専門家等を企業に派遣し、現状分析と具体的な改善策の提案、実施までを支援する。	—	—	—	6事業所・指導回数6回	継続実施		鹿児島商工会議所		
166		3	2	5	2			○	専門家派遣事業	12年度～	3,819	創業者や経営革新を図る中小企業者が抱える経営、情報化、販売、マーケティング等のさまざまな問題に対して、当センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行う。	○	—	4,462	企業に対する専門家の派遣 8社 56回	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)				拡充要素(予定)			
167	拡充	3	3	1	1				クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業 ※H30まで「ソフトプラザかごしま管理運営事業」	31(R元)年度～	71,865	1 企画運営業務 (1) 人材育成 ・人材育成セミナー等の開催(19回)延べ634名 ・マッチングイベントの開催(2回)延べ39名 (2) コミュニティ形成 ワークショップ等の開催(10回)延べ158名 (3) 情報発信 パンフレット等の作成 公式WEBサイト運営 2 施設の管理運営	○	73,603	1 企画運営業務 (1) 人材育成 ・人材育成セミナー等の開催(18回) ・マッチングイベントの開催(4回) (2) コミュニティ形成 ワークショップ等の開催(8回) (3) 情報発信 パンフレット等の作成 公式WEBサイト運営 2 施設の管理運営	継続予定	-	産業創出課		
168	拡充	3	3	1	1				クリエイティブ人材誘致事業	28年度～	4,223	1 UIJターン施策 ・首都圏でのUIJターンイベント開催 場所 株式会社CINRAオフィス内(渋谷区) 参加者 30名予定 ・お試し移住イベント開催 参加者 9名 2 移住に関する補助金 ・移住交通費補助 0件 (上限10万円、補助率2/3) ・事業所改修費等補助 2件 (上限15万円、補助率2/3)	○	6,933	1 UIJターン施策 ・首都圏でのUIJターンイベント開催 場所 東京 参加者 30名予定 ・お試し移住イベント開催 参加者 10名予定 2 移住に関する補助金 ・移住交通費補助 5件予定(上限10万円、補助率2/3) ・事業所改修費等補助 3件予定(上限15万円、補助率2/3)	継続予定		産業創出課		
169	拡充	3	3	2	1				企業立地推進事業	S61年度～	120,894	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組みを実施する。 ・展示会への出展:令和元年10月 ・企業訪問:随時 ・立地企業の魅力発見の取組【ゼロ予算事業】 ・企業視察案内(学校、ハローワーク等) ・市内製造業者の新増設に対する新規雇用者要件の緩和 2 立地協定:7社	◎	152,679	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組みを実施する。 ・展示会への出展:令和2年10月 ・企業訪問:随時 ・立地企業の魅力発見の取組【ゼロ予算事業】 ・企業視察案内(学校、ハローワーク等) ・市内製造業者の新増設に対する新規雇用者要件の緩和 2 立地協定:2社(令和2年7月31日現在)	継続予定		産業創出課	県	
170		3	3	2	1				首都圏における企業誘致	-	0	・産業創出課の展示会への出展支援:元年10月 ・首都圏の企業訪問:随時 ・立地協定:7社 うち関東は2社	◎	0	・産業創出課の展示会への出展支援:2年10月 ・首都圏の企業訪問:随時 ・立地協定:1社 うち関東は0社(2年5月末現在)	継続予定		東京事務所		
171		4	1	1	1				講習会・講演会	-	4,753	継続実施	◎	6,110	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
172		4	1	1	1				講習会・講演会	-	2,487	集団指導10回延べ221名、個別指導36回延べ465名実施した	◎	2,500	継続実施	継続予定	-	かごしま市商工会		
173		4	1	1	1				エキスパートバンク事業	-	6,000	・155事業所 ・延指導回数191回	◎	6,600	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
174		4	1	1	1				エキスパートバンク事業	-	-	本年度は講習会(個別指導)や他の事業費にて専門家による個別指導を実施・対応した。	○	-	継続実施	継続予定	-	鹿児島商工会連合会(かごしま市商工会)		
175		4	1	1	1				南友会の運営「異業種交流会」	6年度～	-	1 実施方針 鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図っていく。 2 スケジュール(実施) (1)令和元年7月セミナー (2)令和元年10月なんぎん文化経済講演会 (3)令和元年11月台湾経済視察ツアー (4)令和2年1月セミナー ※令和2年3月セミナーは中止	○	-	1 実施方針 鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図っていく。 2 スケジュール(予定) (1)令和2年7月セミナー (2)令和2年10月なんぎん文化経済講演会 (3)令和3年1月セミナー (4)令和3年3月セミナー	継続予定		南日本銀行		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)				拡充要素(予定)			
176		4	1	1	1				ビジネスセミナー	7年度～	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。		1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)平成31年4月 新入生向けセミナー「第23回接遇・マナー研修」実施 (2)令和元年5月～6月 計6回 事業者向け相談会「プロフェッショナル人材個別求人相談会」実施(計41社参加) (3)令和元年7月～9月 不動産オーナー向け計7回	○		1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)平成31年4月 新入生向けセミナー「第23回接遇・マナー研修」実施 (2)令和元年5月～6月 計6回 事業者向け相談会「プロフェッショナル人材求人相談会」予定	継続予定		南日本銀行	(1)民間企業 (2)公財)かごしま産業支援センター鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点 (3)民間企業
177		4	1	1	1				かしん経営大学	8年度～	経済に関する様々な知識の習得と異業種交流で事業計画作成に取り組む。		第23期かしん経営大学実施 一般・自治体職員が参加 経営戦略や企業発展を目的に事業プラン作成や異業種交流を図る。	◎		第23期かしん経営大学実施 一般・自治体職員が参加 経営戦略や企業発展を目的に事業プラン作成や異業種交流を図る。	継続予定		鹿児島信用金庫	
178		4	1	1	1				かしんトップマネジメント大学	22年度～	○本講座を受講し、受講内容を経営に取り込み、企業の業績を向上させるとともに鹿児島県経済の浮揚を図ることを目的とする。 ○税理士や中小企業診断士による講義。		31年1月 1回 31年2月 2回 31年3月 1回 計4回実施予定	◎		31年1月 1回 31年2月 2回 31年3月 1回 計4回実施予定	継続予定		鹿児島信用金庫	
179		4	1	1	1				食品関連産業「カイゼン」定着支援事業	29年度～	食品関連企業に対して、ものづくり企業としての意識を高め、高次な生産管理手法を用いて徹底したコストダウンを実践できるような生産体制を整備し定着させることで企業の利益力をアップさせることにより新商品開発や販路開拓への取組を促進するため、カイゼンインストラクターが企業を訪問し、高度で専門的なアドバイスを行うとともに定期的な社内ゼミの開催支援やセミナーを開催する。	14,008	・企業訪問 年間延べ369回 ・食の「カイゼン」ゼミ開催 63回 ・食のものづくりセミナー 鹿児島市1回 霧島市1回	○	—	事業終了	—	県(中小企業支援課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
180		4	1	1	1			○	そうしんビジネス・イノベーション大賞	24年度～	地域経済の発展・振興等に優れた成果をあげた企業・団体を表彰し、地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的とする。	—	令和1年11月実施	◎	—	そうしんアグリビジネスプランコンテストと隔年実施方針	未定		鹿児島相互信用金庫	
181		4	1	1	1			○	そうしんプレーン21朝食勉強会		朝食勉強会は、県内外経営者、幹部等から経営についてのレクチャーやタイムリーな話題をテーマに、様々なゲストを招いて朝食をとりながらオープンな意見交換を行うもの。	—	令和1年9月、令和2年1月開催予定	◎	—	開催時期未定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
182		4	1	1	1			○	そうしんプレーン21未来塾		中小企業若手経営者、後継者を対象に自社の強み、こだわりをブランド化し、具体的に自社をブランディングしていくかを構築するためのきっかけ作りを学ぶもの。	—	令和1年9月開催予定	—	—	開催時期未定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
183		4	1	1	1				ビジネスドクターナビ事業	25年度～	当所HP内に弁護士・税理士等の「士業」の専門家を資格ごとに案内する専用のページを開発し、事業者の課題解決のための士業者探しを支援する。	—	・登録専門家73名	○	—	・登録専門家73名	継続予定		鹿児島商工会議所	
184		4	1	1	1				中小企業経営革新支援事業	11年度～	中小企業が、新商品や新サービスの開発・提供など、自社にとっての新たな取り組みについて、3年から5年の経営革新計画を作成し、これを県が審査の上、承認する。承認企業に対するフォローアップを行い、一部の承認企業に経営革新計画に基づく販路開拓等に要する費用の約1/2を助成する。	5,524	・経営革新計画承認業務 ・経営革新支援事業費補助金	○	5,524	・経営革新計画承認業務 ・経営革新支援事業費補助金	継続予定	—	県(中小企業支援課)	各商工会・商工会議所・中小企業団体中央会
185	新規	4	1	1	1				食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業経営カステップアップ支援)	R2年度～	カイゼンインストラクターが現場を訪ね、利益に直結する助言等指導を行うとともに、定期的な社内ゼミ、企業同士の交流ゼミの運営を支援することで、効率的な生産現場作りをより一層推進し、経営革新や経営基盤の強化を図る。	—		○	9,075	1 カイゼンインストラクターによるフラッグシップ現場指導 2 「食のカイゼンゼミ」支援 ① ゼミ開催・運営支援 ② ゼミ発表会	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター
186	新規	4	1	1	1				かごしま経営革新推進企業創出支援事業	R2年度～	経営革新により、事業継続はもちろん、業績を飛躍的に向上させる中小企業を、より多く、かつ持続的に創出していく支援として、飛躍型経営革新モデル研究会、飛躍型経営革新計画グループワークを行う。	—		○	4,672	・飛躍型経営革新モデル研究会 ・飛躍型経営革新計画グループワーク ・かごしま経営革新推進企業認定	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業
187		4	1	1	1				中小企業経営革新支援事業	—	専門家等と連携して新商品や新サービスの開発、新事業分野への進出など、新たな取り組みを行う中小企業者の支援を行った。また中小企業新事業促進法に基づく経営革新計画の承認を目指す中小企業者に対して、計画作成から申請手続き、承認まで一連のサポートを行った。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			R2予算額		拡充要素(予定)			
188		4	1	1	1	○	○		よろず支援拠点事業	26年度～	中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善等に対する一層の相談機能の強化を図るため、チーフコーディネーター等を配置し、総合的・先進的アドバイスやチーム編成を通じた支援、適切な支援機関等の紹介を行い、中小企業等の課題解決を図る「よろず支援拠点」を開設する。	64,127	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター7名 (2) 支援内容 ①経営革新支援 ②経営改善支援 ③ワンストップサービス	○	82,302	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター10名 (2) 支援内容 ①経営革新支援 ②経営改善支援 ③ワンストップサービス	未定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		
189		4	1	1	1	○	○		プロフェッショナル人材戦略拠点事業	27年度～	県内中小企業の新製品開発、新規販路開拓をはじめとした各分野への新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担えるプロフェッショナル人材のマッチングをサポートする。	28,979	・マネージャー等4名配置 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・求人相談会	○	30,080	・マネージャー等4名配置 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・副業・兼業人材活用促進 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・求人相談会	継続予定	—	県(商工政策課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
190		4	1	1	1				web経営相談事業	26年度～	経営相談窓口に来ることができない事業者が場所と時間を制約されずに必要な時にすぐ相談できるようなインターネットを利用して回答するシステムを構築する。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
191		4	1	1	1				補助金情報ナビ事業	26年度～	国や県等によって創設されている様々な補助金情報をHPで提供するとともに、申請手続きの支援も併せて行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
192		4	1	1	1				かしん経営者フォーラム	25年度～	経済・経営・財務・マーケティング・人事・労務等の経営学を中心とした勉強会を通じて企業と人の繁栄を目指す。	—	事業承継セミナーとして実施	◎	—	事業承継セミナーとして実施	継続予定		鹿児島信用金庫		
193	拡充	4	1	1	2		○		中小企業資金融資事業	S35年度～	本市中小企業者(事業協同組合等を含む)の資金調達を円滑にし、経営基盤の安定・強化を図る。 1.制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助 2.信用保証協会、商工中金に対する損失補償 3.災害対策資金の利用者に対する利子補給 4.金融ガイドブックの作成	311,230	1 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。 (主な変更点) ・一部資金の融資利率の引き下げ(▲0.05～0.1%) ・新事業展開支援資金の融資対象者の拡大(海外への販路拡大に取り組む方を融資対象者とする。) ・創業支援資金・新事業展開支援資金の保証料補助拡大対象となるセミナー等に創業塾等を追加	○	315,792	1 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。 (主な変更点) ・創業支援資金の対応保証制度の拡充(創業関連保証を追加) ・環境配慮促進資金を利用して購入できる社用車の種類の拡大(プラグインハイブリッド、燃料電池、クリーンディーゼル自動車を追加) ・経営安定化資金(危機関連保証・セーフティネット保証4号)の保証料補助の拡充(4/5→全額) ・経営安定化資金(危機関連保証)の融資利率の引き下げ(▲0.2%) ・新型コロナウイルス関連資金に対する利子補給(1年間・上限30万円)	継続予定	—	産業支援課		
194		4	1	1	2		○		新規開業支援利子補給金交付事業	19年度～	創業支援資金を利用した創業者に対して、借入後当初12か月以内に支払った利子相当額を補助する。(上限30万円)	3,498	1 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。	○	5,423	1 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。	継続予定	—	産業支援課		
195		4	1	1	2				地域総合整備資金貸付事業	—	地域振興に資する民間事業活動等が積極的に展開されるように、地方公共団体が、(財)地域総合整備財団(通称:ふるさと財団)の支援を得て、民間事業者等に無利子資金の貸し付けを行う。	—	継続実施	—	—	継続実施	継続予定		産業支援課		
196		4	1	1	2				ワンストップ専門相談事業	—	様々な専門的相談に対応するため、毎月第2水曜日の午後に、弁護士・税理士の専門家による個別・無料の相談会を実施。	203	継続実施	○	420	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
197		4	1	1	2				金融指導事業	—	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、マル経資金の推薦や、日本政策金融公庫・県・市の制度融資の斡旋を行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
198		4	1	1	2				金融指導事業	—	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、日本政策金融公庫・県市の制度融資の斡旋を行う	735	あっせん件数64件・397,260千円 貸付件数55件・330,400千円	◎	900	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会		
199		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う。	980	継続実施	○	1,250	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2予算額	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		
200		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う	—	経営安定特別相談室を活用する案件はなかった	—	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
201		4	1	1	2				鹿児島県中小企業再生支援協議会事業	15年度～	(九州経済産業局委託) 中小企業の再生に向けた取り組みを支援するため、競争力強化法に基づき設置し、事業の将来性はあるが、財務上の問題を抱えている中小企業を対象に、再生計画策定支援及び計画策定後のフォローアップを行う。	68,616	・相談企業数 90企業 ・再生取組案件 19企業 ・完了案件 20企業	◎	71,854	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所	
202		4	1	1	2				県中小企業融資制度運営事業	14年度～	本県中小企業者の経営の合理化及び経営の安定強化に必要な資金の融資を行うことにより、中小企業者の振興発展を図る。	75,813	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	○	258,229	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	継続予定	—	県(中小企業支援課)	
203		4	1	1	2				かごしま企業成長促進プログラム事業	31(R元)年度～	県内企業が、就職に際して若年者等に「選ばれる企業」となるため、株式上場等に向けた経営者セミナーや成長戦略を策定するゼミ等を実施し、県内企業の成長促進及び競争力の向上を図る。	4,191	1 成長促進セミナー 2 成長戦略策定ゼミ	○	4,191	1 成長促進セミナー 2 成長戦略策定ゼミ	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業
204		4	1	1	2				消費税転嫁対策相談窓口相談等事業	25年度～	2段階にわたる消費税の引上げに備え、各地商工会議所において相談窓口を設置し、地域の中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応するため、個別相談、巡回相談、講習会等を実施することで、地域の中小・小規模事業者が消費税引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的とする。	2,869	継続実施	○	—	—	事業終了	—	鹿児島商工会議所	
205		4	1	1	2				鹿児島県経営改善支援センター事業	25年度～	金融機関や税理士法人等の認定支援機関と連携して、自ら経営改善計画を策定することが困難な中小企業・小規模事業者の改善計画等の作成を支援する。	41,249	・延相談件数 156件	○	80,344	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所	
206	新規	4	1	1	2				制度改正に伴う専門家派遣等事業 ※H31は「消費税軽減税率窓口相談等事業」	R2年度～	働き方改革関連法などの労働法制、消費税の引上げに伴う価格転嫁対策や消費税軽減税率制度および資格請求書等保存方式(インボイス)などの税制度、民法改正等の制度変更の円滑な対応に向けて、講習会の開催や相談窓口の設置、専門家の派遣、パンフレット等による周知等を行う事業を実施することにより、諸制度改正に伴い対応が必要となる小規模事業者・中小企業者等の事業活動を支援しつつ、円滑に対応できるよう支援することを目的とする。	—			1,500	労働法制、税制度、民法等の制度改正等による諸課題への対応や生産性向上支援として以下の事業を実施する。 1.セミナー・講習会等の開催 2.個別相談等の実施 3.巡回訪問・窓口相談等における制度改正内容等の周知等 4.小規模事業者・中小企業への広報 5.経営指導員等向け研修会の開催	継続予定	—	鹿児島商工会議所	
207		4	1	1	2				諸制度改正に伴う専門家派遣事業 ※H31まで「消費税軽減税率対応窓口相談等事業」	25年度～	諸制度改正によって生じる中小企業組合や組合員企業等の課題等に対して、パンフレット等による周知、講習会の開催や専門家の派遣を行うことにより解決を図り、適正な事業活動ができる環境の整備を図る。	2,398	セミナー9回開催 個別相談窓口設置(常時) 専門家派遣事業1回 パンフレット等周知1回	◎	1,500	セミナー5回開催 専門家派遣事業4回 パンフレット等周知1回	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	
208		4	1	1	2				かしん経営相談室	24年度～	事業承継・第二創業等、企業のライフサイクルに応じた経営相談を行う。		随時開催	○		随時開催	継続予定	—	鹿児島信用金庫	
209		4	1	1	2				かしん企業サポート相談室	30年度～	取引先の事業継続・発展のために経営課題の解決をサポートする。		随時開催	○		随時開催	継続予定	—	鹿児島信用金庫	
210		4	1	1	3				中小企業新製品等利用促進市内展示会	22年度～	本市中小企業の新製品・新技術の受注機会の支援を図るため、県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催するほか、必要に応じて、市関係課への製品説明会を実施し、本市による発注を促進する。 ・出展企業 ①県トライアル発注制度で認定を受けた製品等を開発した本市中小企業 ②「メイドインかごしま」支援事業(新商品販路開拓支援)で支援対象の中小企業	—	県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催し、本市による発注を促進する。 1 スケジュール 展示会開催(10月15日～18日) 2 出展企業 (1)R1年度県トライアル事業認定企業 (2)メイドインかごしま支援事業対象企業 (3)フードビジネス推進事業支援対象企業 (4)かごしまデザインアワード商品化済企業等	◎	—	県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催し、本市による発注を促進する。 1 スケジュール 展示会開催(9月23日～25日) 2 出展企業 (1)R42年度県トライアル事業認定企業 (2)メイドインかごしま支援事業対象企業 (3)フードビジネス推進事業支援対象企業 (4)かごしまデザインアワード商品化済企業等	継続予定	—	産業創出課、産業支援課	県
211		4	1	1	3				小規模修繕希望者の登録制度	平成22年度～	市内の小規模事業者を対象に登録制度を設けることにより、市内の事業者の受注機会の拡大を図る。	—	累計登録業者数(元年度末時点):76業者	○	—	継続実施	継続予定	—	契約課	



【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む) 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H31(R元)の実施事業なし:—	31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額	R2年度の実施内容(予定含む)	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素(予定)				
212		4	1	1	3				○	トライアル発注・販路開拓支援事業	17年度～	県内中小企業等の販路開拓・受注機会の拡大を図るため、企業が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注するとともに、県外での展示会等への出展を支援する。	4,592	1 トライアル発注製品の選定等 ・対象製品:県内の中小企業等が開発した製品など ・募集:平成31年2月頃～4月頃(予定) ・選定:平成31年5月(予定) 2 県外展示会への出展経費への一部助成 ・対象事業:トライアル発注製品の県外展示会への出展 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・補助限度額:300千円	—	5,609	1 トライアル発注製品の選定等 ・対象製品:県内の中小企業等が開発した製品など ・募集:令和2年2月頃～4月頃 ・選定:令和2年5月(予定) 2 県外展示会への出展経費への一部助成 ・対象事業:トライアル発注製品の県外展示会への出展 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・補助限度額:200千円			県(産業立地課)	
213		4	1	2	1					中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体の事業の円滑な運営を促進する。	S28年度～	中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体の事業の円滑な運営を促進する。	20,100	継続実施	◎	20,100	継続実施	継続予定		産業政策課	
214	新規	4	1	2	1				○	ベンチャー型事業承継推進事業	R2年度～	中小企業者の事業承継を推進するため、業態転換、新市場参入など新たな領域に挑戦する若手後継者によるベンチャー型事業承継を支援する講習会等を開催するとともに、民間事業者と連携して、M&Aプラットフォームを活用した事業承継を支援する。	—		6,191	1 ベンチャー型事業承継を学ぶ講習会等の開催 2 インターネットを活用したM&Aプラットフォーム運営企業と連携した事業承継の支援	継続予定		産業創出課		
215		4	1	2	1					中小企業連携組織等支援事業〔組合等運営活性化支援事業(組合青年部・後継者)〕	—	組合青年部会員、中小企業若手経営者及び後継者を対象に、組合設立の理念と重要性を次世代に引き継ぎ、また、若い経営者層の眼からみた新たな共同事業の可能性を模索するとともに、その過程において組合員間の連携を深めることにより、組合活動の活性化を模索する。また、組合の結束力強化のため、青年部組織の活性化を図る。	93	・青年部研究会 対象:鹿児島県味噌醤油工業(協)平成会 開催日:令和元年7月26日 テーマ:「キャッシュレス普及に伴うQRコード決済について」 講師:(株)鹿児島銀行 徳留直人 PayPay(株) 佐々木健彦 (株)リクルートライフスタイル 森田拓朗 ・青年部講習会 対象:全体 開催日:令和元年12月12日 テーマ:「若手経営者のための『売上』と『やる気』を2倍にする方法」 講師:RAカウンティングラボ 所長 濱崎裕充	◎	375	・青年部研究会 対象:未定、時期:未定 ・青年部講習会 対象:全体、12月開催予定	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携情報課)	県
216		4	1	2	1					事業承継円滑化支援	20年度～	中小企業の円滑な事業承継をサポートするために、事業承継フォーラムやセミナーの開催、事業承継支援ネットワークの構築支援等を行う。	—	同左	◎	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
217		4	1	2	1				○	事業承継相談ネットワーク	20年度～	中小企業の事業承継が円滑になされることは、地域の雇用の機会及び経済活力の維持にとって重要な課題である。その課題解決のために、地域における事業承継支援機関及び支援者(金融機関、税理士等)が連携し、地域に根ざした支援ネットワークを形成することが求められている。 当金庫とTKC九州会鹿児島支部と提携し、金融機関と税理士の連携による事業承継への課題解決に向けた取組を行うことを目的として設立し、本部及び営業店にて随時実施している。	—	継続実施	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島相互信用金庫	TKC他
218		4	1	2	1				○	事業承継セミナー	22年度～	年1回の頻度で実施。小企業経営者の高齢化が進展し、円滑な事業承継の重要性が高まると同時に、税務や自社株など様々な側面からの対策を検討する必要性があるため、県内中小企業経営者の今後の事業承継対策に役立つことを目的として、「事業承継」のポイントをわかりやすく解説する「事業承継セミナー」を開催している。	—	令和1年11月 ソーホーかごしまにて実施予定	◎	—	令和2年11月 ソーホーかごしまにて実施予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	中小企業基盤整備機構
219		4	1	2	1					鹿児島県事業引継ぎ支援センター事業	28年度～	後継者問題や事業承継に関する課題等を抱えている中小・小規模事業者を支援すべく、専門相談員を配置し県内全域を対象に親族内・従業員承継に関するアドバイスや第三者承継に関するマッチング支援に取り組む。	12,186	継続実施	◎	13,019	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
220		4	1	2	1					中小企業経営バックアップ事業 事業承継支援	30年度～	県内企業の事業承継に対する意識を高め、具体的な承継への取組体制の構築を支援するため、セミナー及び個別相談会を開催する。	3,355	1 セミナーの開催 2 個別相談会の開催	◎	3,393	1 セミナーの開催 2 個別相談会の開催	事業終了	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業
221	新規	4	1	2	1					事業承継等コンサルティング推進事業	R2年度	県商工会連合会に専用の相談窓口を設置し、相談に応じると共に、県内地域の巡回相談等を行い、事業者の事業承継等を円滑に行う。	—		◎	7,047	県商工会連合会に専用の相談窓口を設置し、相談に応じると共に、県内地域の巡回相談等を行い、事業者の事業承継等を円滑に行う。	事業終了	—	県(中小企業支援課)	補助金交付先:鹿児島県商工会連合会

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)	R2 予算額		拡充要素(予定)					
222		4	1	2	1				ブッシュ型事業承継支援強化事業	30年度～	中小企業の事業承継を促進するため、承継コーディネーターを設置し、県と連携して事業承継支援戦略を策定する。 支援戦略に基づいて、ブロックコーディネーターを設置し、事業承継診断の実施や、県が事務局となっている事業承継ネットワークで掘り起こされた支援ニーズに対して県内支援機関(金融機関、保証機関、商工団体、士業団体、事業引継ぎ支援センター等)、地域の専門家と連携してきめ細かな個別支援を行う。 また、中小企業向けに事業承継セミナーを開催する。	24,663	・承継コーディネーター1名、ブロックコーディネーター2名配置 ・支援者向け研修会の実施 ・専門家向け研修会の実施 ・事業承継セミナーの開催 ・専門家派遣	○	51,775	・承継コーディネーター1名、ブロックコーディネーター3名配置、経営者保証コーディネーター1名(ブロックコーディネーターと兼務) ・支援者向け研修会の実施 ・専門家向け研修会個別相談会セミナーの開催 ・後継者向け研修の開催 ・専門家派遣	未定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	県中小企業支援課、県事業引継ぎ支援センター、中小企業基盤整備機構	
223		4	1	3	1			○	「知的財産推進戦略」推進事業	19年度～	「鹿児島県知的財産推進戦略」に基づき、知的財産権制度の普及啓発などにより、本県の産業競争力の強化及び地域経済の活性化を図る。	3,785	1 知的財産活用推進員の配置による知的財産権制度に関する普及啓発、相談対応等 2 知的財産に関するセミナー等の実施	—	3,965	1 知的財産活用推進員の配置による知的財産権制度に関する普及啓発、相談対応等 2 知的財産に関するセミナー等の実施			県(産業立地課)		
224		4	1	3	2			○	中小企業等外国出願支援事業	24年度～	経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、中小企業の戦略的な外国への特許出願等に対してその費用の一部を助成する。	4,155	助成件数 ・特許 4件 ・商標 3件	○	6,282	助成計画件数 ・特許 4件 ・商標 4件	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)		
225		4	1	4	1				IoT・AI等導入コーディネート事業	31(R元)年度～	県内中小企業に対し、IT等導入(IoT・AI含む)により生産性向上を図るためのセミナーや、業務プロセスを見直すためのワークショップの開催等を行う	11,622	1 IT等導入セミナー 鹿児島市1回 2 業務プロセス見直しワークショップ 製造業、サービス業各3回 3 コーディネート支援 県内の中小企業への個別訪問(合計40件程度)	○	11,622	1 IT等導入セミナー 2 業務プロセス見直しワークショップ 3 コーディネート支援	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	
226		4	1	4	1				サービス業IoT・AI等中核技術導入支援事業	31(R元)年度～	IoT・AI等を企業経営の効率化を高める中核技術として積極的に導入をしようとする県内中小企業に対して、「戦略的導入計画」の策定を社内セミナー形式で支援する。	6,932	「戦略的導入計画」策定セミナーの開催 5社に各3回程度実施	○	6,932	「戦略的導入計画」策定セミナーの開催	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	
227		4	1	4	1				ビジネスアプリ紹介サービス(ここからアプリ)	31(R元)年度～	中小企業・小規模事業者のIT導入による生産性向上を支援するため、サイトでビジネスアプリ紹介サービスを提供します。	—	同左	○	同左	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
228	新規	4	1	4	1				IT経営簡易診断	R2年度～	3回の面談を通して、経営課題・業務課題を全体最適の視点から整理・見える化し、企業にあったIT活用可能性を提案します	—	—	—	—	3回の面談を通して、経営課題・業務課題を全体最適の視点から整理・見える化し、企業にあったIT活用可能性を提案します	継続予定		中小企業基盤整備機構		
229		4	2	1	1				鹿児島市商工業振興関係機関連絡会議	23年度～	本市内には、中小企業等の経営や事業展開を支援する機関が集積し、それぞれが各種支援を行っていることから、各機関が有する支援メニューや情報を共有し、相互に連携することにより、事業者へのさらなる効率的・効果的な支援につなげる場として開催するもの。	—	1 開催日:令和元年7月5日(金) ⇒中止 2 参加者:防災体制のため資料配布 3 内容:施策の説明 ※プラン推進会議後に報告会を開催予定	○	—	書面開催を実施予定	継続予定		産業政策課		
230		4	2	1	1				中小企業支援機関連携推進会議	12年度～	中小企業に対する支援事業を効率的かつ効果的に実施するため、かごしま産業支援センターと県内の中小企業支援機関における連携のあり方及び支援方策等について協議し、支援体制の相互補完を行う。	—	第1回 日時:令和元年7月24日(水) 第2回 日時:令和2年2月19日(水)	◎	—	第1回 日時:令和2年7～9月頃 第2回 日時:令和3年2月中旬頃	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		
231		4	2	1	1				地域中小企業支援事業支援機関連携会議	—	鹿児島商工会議所、鹿児島県商工会連合会、かごしま市商工会の3支援機関と鹿児島市(産業支援課・産業創出課・雇用推進課)により、鹿児島地域の中小・小規模事業者支援に関する情報交換を目的とした連携会議を開催。	—	○日時 令和元年11月12日(火) ○内容 ①平成30年度中小・小規模事業者支援の現状等について ②中小企業・小規模事業者に対する施策説明(鹿児島市) ③意見交換 *別途、経営革新セミナー開催(参加企業数34企業)	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所、かごしま市商工会		
232		4	2	1	1				地域中小企業支援事業支援機関連携会議	—	鹿児島商工会議所、鹿児島県商工会連合会、かごしま市商工会の3支援機関と鹿児島市(産業支援課・産業創出課・雇用推進課)により、鹿児島地域の中小・小規模事業者支援に関する情報交換を目的とした連携会議を開催。	—	10/17に30名(会議所12名・県連合会3名・鹿児島市7名・商工会8名)が出席し開催。平成30年度の中小・小規模事業者支援の現状等についてと鹿児島市より施策についての説明を行った。	◎	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所、かごしま市商工会		
233		4	2	1	1				産業支援コーディネーター等連絡会議の開催	—	産業創出に関わる「コーディネーター職」の交流と情報共有を目的とした会議を年数回開催している。	—	令和元年6月17日、11月4日開催(令和2年3月16日はcovid19対策のため中止)	○	—	年に3回の会議を開催予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	県内関係機関		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			R2 予算額		拡充要素(予定)			
234	拡充	4	2	2	1				鹿児島市商工業振興プラン推進会議	23年度～	平成23年3月に策定した「鹿児島市商工業振興プラン」の着実な推進に向け、関係団体の代表者や学識経験者等で構成する推進会議を設置し、プランに位置づけた施策の進捗状況及び成果指標の達成の状況を把握するとともに、施策の見直しや新たな施策の展開等について協議・調整を行う。	53	1 期日:令和元年8月20日 2 出席者:市10名、関係機関等9名 3 内容:プランの進捗状況の確認・協議など	◎	9,552	1 期日:令和2年8月下旬 2 内容:プランの進捗状況の確認・協議など ※次期プラン策定に係る基礎調査等を実施	継続予定	次期プラン策定計画期間(R4年度～)	産業政策課		
235		4	2	2	1				メール配信サービス事業	—	当所セミナー等の各種事業や、関係団体事業、各種経営情報をタイムリーに案内するため、メールマガジンを発行。発行は毎月5日と20日。	—	継続実施	◎	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所		
236		4	2	2	1				情報支援事業	28年度～	中小企業の情報化を支援するため、各種支援事業や企業経営に役立つ情報等を提供する。	227	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	○	861	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	継続予定	—	(公財)かごしま産業支援センター(総務情報課)		
237		4	2	2	1				中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(ミラサボ) ※H25は「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」	25年度～	中小企業・小規模事業者(創業予定者含む)が専門家と経営・起業に関する情報交換や相談に対応できるように、ITクラウドを活用した経営支援システムを開発・運営するとともに、高度な経営課題等の相談に対応するため、専門課派遣を行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所、かごしま市商工会		
238		4	2	2	1				中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(ミラサボ) ※H25は「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」	25年度～	中小企業・小規模事業者(創業予定者含む)が専門家と経営・起業に関する情報交換や相談に対応できるように、ITクラウドを活用した経営支援システムを開発・運営するとともに、高度な経営課題等の相談に対応するため、専門課派遣を行う。	—	本年度は講習会(個別指導)や他の事業費にて専門家による個別指導を実施・対応した。	○	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所、かごしま市商工会		
239		4	2	2	2		○		輸出チャレンジ支援セミナー(ジェットロとの共催)	25年度～	輸出に興味のある中小企業者や、輸出チャレンジ支援事業の補助を受けた中小企業者を対象に、輸出に関するセミナーを実施し、新たに輸出にチャレンジする事業者の掘り起こしを行うとともに、輸出に関するスキルアップを図り、海外への販路開拓を促進する。	0	1 期日:令和元年6月25日 内容:食品輸出セミナー 2 期日:令和元年6月28日 内容:商談スキルワークショップ	◎	0	※時期未定(新型コロナウイルス感染症の収束状況による)	継続予定	—	産業政策課	ジェットロ	
240		4	3	1	1		○		創業応援メール	25年度～	創業者向けのメール配信、ブログ等を通じて、施策や会議所の情報を伝え創業相談者の創出を図る。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島商工会議所		
241		4	3	1	1		○		女性のための起業カフェ	29年～	カフェ形式(飲み物、スイーツ提供)のリラックスした雰囲気の中、女性起業家の体験談を聞き、起業について学ぶ機会や知る機会を提供し、起業への意欲を高めていただく。また、女性起業のサポートを通じて、女性による起業を増加させ、もって地域の活性化の一助とし、地方創生を支援する。	—	よろず支援拠点との連携にて実施	◎	—	よろず支援拠点との連携にて実施予定、時期未定	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫	鹿児島県よろず支援拠点	
242		4	3	1	2		○		新規創業者等育成支援事業(セミナー等開催、特定創業支援等事業)	20年度～	新規創業者等の育成支援のため、次の事業を行う。 (1)mark MEIZAN(旧ソフトプラザかごしま)、ソーホーかごしま入居者等に対する経営・販路面のアドバイスなど、成長のための支援 (2)新規創業者に対する創業準備のための支援 (3)SOHO支援イベント、セミナー等の開催 (4)創業支援関係機関と連携した取り組み (5)創業者に対する継続支援等 また、産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」に沿って、関係機関と連携し新規創業者等の創業実現に取り組む	8,080	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ・延べ344名) ・創業カフェ(1回・40名) ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ・延べ73名) ・事業承継・第二創業サポートセミナー(1回・23名) 3 販路開拓・マッチング支援 4 創業者継続支援等 【特定創業支援事業】 5 ワンストップ相談窓口 6 創業スキル関連講座 7 インキュベーション事業	○	8,208	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ) ・創業カフェ ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ) ・事業承継・第二創業サポートセミナー ・入居者等勉強会 3 販路開拓・マッチング支援 継続実施 4 創業者継続支援等 継続実施 【特定創業支援等事業】 5 ワンストップ相談窓口 継続実施 6 創業スキル関連講座 継続実施 7 インキュベーション事業 継続実施	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	
243		4	3	1	2		○		女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業	29年度～	起業、ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対する相談・支援体制を充実するため、起業セミナー等や相談支援を行う。	2,749	1 創業・ビジネスセミナーの開催 (1)さつまおごじよ起業応援のつどい(2回) (2回・延べ92名) (2)未来起業家応援セミナー(1回・40名) (3)セカンドステージ起業チャレンジセミナー(1回・25名)	○	2,730	1 創業・ビジネスセミナーの開催 (1)さつまおごじよ起業応援のつどい(2回) (2)未来起業家応援セミナー(1回) (3)セカンドステージ起業チャレンジセミナー(1回)	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:-	拡充要素(予定)			
244									中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(創業・起業・新分野))	—	組合を対象とし、5つのテーマに基づき、セミナーを開催する。テーマは以下の通り。 ・新規事業 (1) 対象:鹿児島県パン工業(協)(R元.8.22) テーマ:HACCPの考え方に基づく衛生管理の手法について (2) 対象:(協)薩摩川内市企業連携協議会(R元.9.18) テーマ:外国人技能実習生度及び監理団体について (3) 対象:出水建設業(協)(R2.1.20) テーマ:外国人技能実習制度及び監理団体について (4) 対象:熊毛グループ(協)(R2.1.22) テーマ:「事業継続力強化計画」の取り組みについて ・地域資源振興 対象:鹿児島県漬物商工業(協)(R元.5.24) テーマ:桜島大根を中心とした県内野菜の高機能性を活かした商品開発 ・事業再構築 (1) 対象:鹿児島機械金属工業団地(協)(R元.9.2) テーマ:これからの組合のあり方について～組合制度の概要と団地組合の事例～ (2) 対象:鹿児島肝臓電気設備(協)(R元.9.20) テーマ:知らないと損をする、損益計算書の構造と利益を増やす方法 ・経営強化・運営改善 (1) 対象:鹿児島県蒲鉾(協)(R元.6.11) テーマ:食品製造業における働き方改革 (2) 対象:鹿児島県防水事業(協)(R元.7.26) テーマ:防水工事業における働き方改革 (3) 対象:鹿児島物流ネットワーク(協)(R元.9.21) テーマ:人間大好きタマリが語る!「イキイキ中小企業活性化策」 (4) 対象:(協)鹿児島県環境管理協会(R元.9.27) テーマ:環境整備業界における働き方改革 (5) 対象:鹿児島県建築設計監理事業(協)(R2.1.21) テーマ:建築設計業界における働き方改革 講師:社会保険労務士山崎智健事務所 代表 山崎智健 (6) 対象:鹿児島県港湾荷役事業(協)(R2.2.14) テーマ:中小企業等協同組合制度と中央会の活用について	◎	1,155	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携情報課)	県				
245								創業促進事業 ※H25は「地域需要創造型等起業・創業促進事業」	24年度～	新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とする。	135	1 今後の実施方針 平成24年度及び平成25年度補正事業者に対する事業完了後のフォローを実施することにより、新たな需要や雇用の創出を喚起して経済の活性化を図る。 2 スケジュール (1)補助事業者に対する事業化状況確認・支援、また連携による新たな組織化等の支援を実施する。	◎	754	事業終了	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関			
246								経営指導員・専門家等によるハンズオン支援(鹿児島市特定創業支援事業)	26年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むもので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	継続実施	◎	—	継続予定	—	鹿児島商工会議所	市(産業創出課)			
247								経営指導員・専門家等によるハンズオン支援(鹿児島市特定創業支援事業)	29年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むもので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	谷山・吉田・桜島・喜入・松元・郡山地区における経営指導員によるハンズオン支援を実施。支援者数39名、創業者数13名、相談指導件数75件、創業関係融資あっせん5件17,000千円・決定3件8,000千円。	◎	—	継続予定	—	かごしま市商工会	市(産業創出課)			
248								新規創業者等育成支援業務の受託	25年度～	鹿児島市から、新規創業者等育成支援事業について業務委託を受け、主にセミナーや新規創業のための講義等を実施する。	—	以下の内容にて実施 ①インキュベーションマネージャーの配置 ②創業スキル養成講座(基礎編)(全6回開催) ③創業スキル養成講座(実践編)(全5回開催) ④情報関連セミナー、入居者勉強会の開催 ⑤ソーシャルビジネス事業者支援(助言、マッチング支援、アドバイザー派遣、データベース管理) ⑥鹿児島市新規創業事業の広報・アンケート実施及び市インキュベーションセンターの入居者募集等 実施中	◎	—	継続予定	以下の内容にて実施予定 ①インキュベーションマネージャーの配置 ②創業スキル養成講座(基礎編)(全6回開催) ③創業スキル養成講座(実践編)(全5回開催) ④情報関連セミナー、入居者勉強会の開催 ⑤ソーシャルビジネス事業者支援(助言、マッチング支援、アドバイザー派遣、データベース管理) ⑥鹿児島市新規創業事業の広報・アンケート実施及び市インキュベーションセンターの入居者募集等 実施中	鹿児島相互信用金庫	市(産業創出課)			

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)	R2予算額		拡充要素(予定)					
249		4	3	1	2			○	起業家スタートアップ支援事業	29年度～	起業のために要する負担を軽減することで、起業しやすい環境を整備し、新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域活性化を図るとともに、県内における起業及び大学発ベンチャー等の創出を促進するため、大学等に眠る技術シーズや地域への経済波及効果が高い事業等の発掘及び育成を図る。	68,199	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H31(R元)の実施事業なし:—	—	56,634	1 次世代ベンチャー創出支援事業 ・対象者:県内大学等 ・内容:専門家による県内大学等に眠る技術シーズの発掘、起業支援 2 ビジネスプランコンテストの開催 ・対象者:県内で起業予定の者、県内中小企業者等 ・対象事業:新規性及び成長性がある事業など ・内容:1次審査、専門セミナーの開催、最終審査(プレゼン発表) 3 補助事業 ・対象者:県内において年度内に起業しようとする者、起業して2年未満の者 ・対象業種:サービス業(一部対象外あり)、卸売・小売業 ・対象経費:店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等 ・補助率等:2/3以内上限100万円 ・助成件数:40件程度 ※ 次の場合は、一定の配慮を行う ・若者・女性が起業する場合 ・県外より鹿児島県内に移住して起業する場合 ・過疎地域等で起業する場合 ・鹿児島県ビジネスプランコンテストの表彰者が起業する場合				県(産業立地課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター
250		4	3	1	2	○	○		そうしん食の起業家アカデミー	31(R元)年度～	豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、これに付加価値をつけて稼ぐ力を持つ飲食業は重要な産業である。しかし、飲食業は開業がしやすい反面、廃業も多く生存率は厳しい業種でもある。飲食店創業にあたり、経営の基本としての「経営に必要な心構えとノウハウ」「事業プランを練り上げる」等を学び、さらには「飲食業の現実を体験する」ことにより質の高い創業支援プログラムを通じて、地域における事業機会、雇用の創出、地域の魅力向上につなげることを目的としている。	—	【食の“あきない”特訓コース】 令和1年7月募集開始 令和1年9月開講 令和1年2月終了 【フードトラック飲食経営体験コース】 令和2年3月～	◎	—		継続予定		鹿児島相互信用金庫		
251		4	3	1	2				起業ライダーマモル(AIチャットボット)	31(R元)年度～	主に個人で開始できるビジネスで起業を目指す人が、24時間365日LINEで起業相談ができる無料のサービスです。起業までの流れや必要な実務などの相談に対して、膨大なデータからAIが最低な回答を瞬時に提示します。頭で描いている起業アイデアをスマホで簡単に整理できる事業コンセプト作成機能も搭載。	—	同左	—	—		継続予定		中小企業基盤整備機構		
252		4	3	1	3		○		ソーホーかごしま管理運営事業	16年度～	SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	18,402	SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	○	20,035		継続予定	—	産業創出課		
253		4	3	2	1	○			人材マネジメント強化事業	29年度～	食品関連企業の経営者等を対象に、職場環境改善や処遇改善に対する理解や意識の醸成を図るためのセミナーの開催や、職場環境改善等を実践しようとする企業に対する専門家(アドバイザー)の派遣を行い、その取組を支援することで、食品関連産業における、働きやすく、働きがいのある職場環境の創出や、非正規から正社員への転換を促進し、安定的な雇用の確保を図る。	5,195	1 職場環境・処遇改善に関するセミナーの開催 2回 2 職場環境改善等に関する専門家(アドバイザー)の派遣 (1) 対象事業者 県内食品関連企業 6社 (2) 専門家派遣の内容 ① 職場内研修・会議開催に対する支援 ② 職場環境整備に対する助言・指導等 (3) 派遣回数 1企業当たり 4回	◎	—		事業終了		県(商工政策課)		
254		4	3	2	2				高度外国人材活躍推進コーディネーターによる伴走型支援	31(R元)年度～	関係機関の取り組みや高度外国人材に関連する情報に精通したコーディネーターが、継続的な訪問を通じて、高度外国人材採用の計画策定の支援から採用活動、採用後の社内制度整備まで、必要なサービス・関連情報を提供し、一貫して支援。	非公開	1社支援	○	非公開	2・3社の支援を予定	継続予定	—	ジェトロ		
255		4	3	2	2				海外国際化人材インターンシップ生受入事業	—	海外市場展開を目的とする外国籍高度人材活用を支援するインターンシップ等	非公開	海外人材を県内3社に派遣。	○	非公開	昨年度と同様に実施予定	継続予定	—	ジェトロ		
256		4	3	2	3		○		「起業—ビジネスの発見と創出」の開講 ※H29は「起業のための人材育成」を開講	26年度～	起業マインドを持つ人材の育成を目的とした共通教育の授業(対象は全学部学部学生)。講師には本学教員のほか、鹿児島銀行と野村證券との「産学連携授業に関する連携協定締結」により、授業実施において協力を得ている。		「起業—ビジネスの発見と創出」(前期)は未開講	—		「起業—ビジネスの発見と創出」を後期で開講			鹿児島大学	鹿児島銀行 野村證券	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(31(R元)・2年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—	拡充要素(予定)			
257		4	3	2	3				「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」開始	27年度～R1年度	地(知)の拠点大学が、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、地域が求める人材を養成するための教育カリキュラムの改革を行うことにより、地方創生の中核となる「ひと」の地方への定着を促進することを目的とした文部科学省の事業。		令和元年度も同様に卒業者地元定着促進に向けて、COC+大学(鹿児島大学、COC+参加校(7校)、鹿児島県、鹿児島銀行及び企業団体等と連携協働して事業を推進した。 ※事業費はCOC+参加校(7校)分を含む	◎		(令和元年度で事業終了)			鹿児島大学産学・地域共創センター	県内高等教育機関7校、鹿児島県、鹿児島銀行、14企業団体等	
258		4	3	3	1				ものづくり職人人材マッチング事業	23年度～	ものづくりを支える職人に興味のある若年者への職場見学等の場の提供やホームページを活用した職人等の魅力の情報発信により、担い手の掘り起こしを行い、ものづくり分野での就職・起業につなげる。	3,975	・イベントの実施 ・マッチング	○	—	※R2年度からものづくり職人等魅力発信事業へ移行	事業終了			雇用推進課	
259		4	3	3	1			○	そうしん求人相談会	30年度～	人材難、人材不足に悩む企業に対する個別相談、並びにプロフェッショナル人材戦略拠点と連携し、人材紹介会社を招聘した求人相談会の実施。	—	プロフェッショナル人材戦略拠点と共催	○	—	プロフェッショナル人材戦略拠点と共催	継続予定			鹿児島相互信用金庫	鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点
260		4	3	3	2				留学生人材確保推進事業	31(R元)年度～	在学中から鹿児島の産業や事業所への理解促進を図り、卒業後も鹿児島で活躍する有能な人材を確保するため、留学生を対象とした職場見学会を開催する。	1,143	外国人留学生のためのツアー型職場見学会 定員 20名、開催回数 2回/年	○	960	外国人留学生のためのツアー型職場見学会 定員 20名、開催回数 2回/年	継続予定			雇用推進課	
261		4	3	3	2				雇用対策連携協定(旧:労働関係相談及び雇用促進事業)	S49年度～	雇用対策連携協定 鹿児島労働局と締結した協定に基づき、鹿児島市域の雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進する。	109	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	○	179	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	継続予定			雇用推進課	
262		4	3	3	2				就職困難者等雇用促進助成事業	S63年度～	高齢者等就職困難者の雇用機会の増大及び雇用の定着を図るため、市内に事業所を有する中小企業の事業主が、市内に住所を有する就職困難者等を継続して雇用する労働者として雇い入れた場合に、事業主に対し奨励金を支給する。	8,611	就職困難者等雇用奨励金を支給する。 <対象者> 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者、十分なキャリア形成がなされず正規雇用で就くことが困難な者等及びその他就職が特に困難な者 <奨励金の額> ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、十分なキャリア形成がなされず正規雇用で就くことが困難な者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以上以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回	◎	8,602	就職困難者等雇用奨励金を支給する。 <対象者> 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者、十分なキャリア形成がなされず正規雇用で就くことが困難な者等及びその他就職が特に困難な者 <奨励金の額> ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、十分なキャリア形成がなされず正規雇用で就くことが困難な者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以上以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回	継続予定			雇用推進課	
263		4	3	3	2				高齢者就業機会確保等事業	S56年度～	臨時的・短期的な就業を通じて、定年退職者等に就業機会を提供するシルバー人材センターを育成することにより、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図り、活力ある地域社会づくりを推進するとともに、高齢者のもつ知識・経験や技能・技術を就業分野において積極的に活用促進する。	61,569	1 (公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、補助を行う。 2 就労促進ガイドブックの発行 高齢者雇用に関するセミナー等の情報を掲載した紹介冊子を発行(8,000部)	◎	62,237	1 (公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、補助を行う。 2 就労促進ガイドブックの発行 高齢者雇用に関するセミナー等の情報を掲載した紹介冊子を発行(8,000部)	継続予定			雇用推進課	
264		4	3	3	2				若年者就職サポート事業	16年度～	若年者の雇用状況の改善を図るため、求人数の減少や雇用面のミスマッチなどの課題に対応した取組を実施する	1,023	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(21団体)を訪問し若者の地元就職促進に向けた要請を行う 2 キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) 3 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を開催 4 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規卒業者を対象に社会人としての基礎研修や講演等を開催 ※元年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催中止	○	1,103	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(5団体)を訪問し若者の地元就職促進に向けた要請を行う 2 キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) 3 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を開催 4 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規卒業者を対象に社会人としての基礎研修や講演等を開催	継続予定			雇用推進課	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円) R2 予算額		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H31(R元)の実施事業なし:—			R2年度の実施内容(予定含む)		拡充要素(予定)			
265		4	3	3	2				若年者等雇用促進助成事業	21年度～	雇用環境の厳しい若年者等の正規雇用の機会を拡大するため、国のトライアル雇用事業によりトライアル雇用した市内事業主に対し、支援金を支給する。	6,173	トライアル雇用支援金を支給する。 1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用助成金の支給対象労働者として、市内に事業所を有する事業主に雇用された者。 ただし、申請日において引き続き雇用されていること。 2 支援金の額 国のトライアル雇用助成金の2分の1の額	△	8,394	トライアル雇用支援金を支給する。 1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用助成金の支給対象労働者として、市内に事業所を有する事業主に雇用された者。 ただし、申請日において引き続き雇用されていること。 2 支援金の額 国のトライアル雇用助成金の2分の1の額	継続予定		雇用推進課		
266		4	3	3	2				障害者技能向上支援事業	25年度～	障害者の雇用促進につなげるため、特別支援学校の生徒を対象に技能体験教室を実施し技能向上の機会を提供するとともに、職業技能を競い合うアビリンピック出場を目指す従業員を雇用している事業主に対し技能習得に要する経費を助成する。	277	・技能体験教室の開催 ・障害者技能向上奨励金の支給 ・障害者技能労働者奨励金の支給	○	497	・技能体験教室の開催 ・障害者技能向上奨励金の支給 ・障害者技能労働者奨励金の支給	継続予定		雇用推進課		
267		4	3	3	2				ものづくり職人育成支援事業	27年度～	ものづくり分野の技能継承、技術力向上等を図るとともに、市内事業所の人材育成を支援するため、本市職業訓練センターで実施する職業訓練にかかる経費の一部を助成する。	620	ものづくり職人育成支援金を支給する。 1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者。 2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料 3 補助率 2分の1	○	878	ものづくり職人育成支援金を支給する。 1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者。 2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料 3 補助率 2分の1	継続予定		雇用推進課		
268		4	3	3	2				かごしまで働きたい若者応援会議運営事業	29年度～	18歳人口をはじめとする若者の流出抑制に向け、産学官連携による推進体制を整備し、地元定着やUターンを図るための地元産業及び企業等の魅力発信や職業教育における地域貢献の意識醸成等への取組の推進について検討を進める。	54	「かごしまで働きたい若者応援会議」の開催(年1回)	○	60	「かごしまで働きたい若者応援会議」の開催(年1回)	継続予定		雇用推進課		
269		4	3	3	2				働きたい女性の就活応援事業	29年度～	働く意欲のある女性の再就職等の促進を図るため、職場見学会や講座を開催し、離職期間があることに伴う不安等の解消を図りながら就職活動をサポートする。	1,078	1 働きたい女性のためのツアー型職場見学会 定員 6名、開催回数7回/年 2 働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催	○	1,217	1 働きたい女性のためのツアー型職場見学会 定員 6名、開催回数 8回/年 2 働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催	継続予定		雇用推進課		
270		4	3	3	2				連携中枢都市圏合同企業説明会開催事業	29年度～	連携中枢都市圏を形成する4市で合同企業説明会を開催し、圏域全体で人材の確保や雇用機会の拡大を図る。	1,639	合同企業説明会の開催 ・開催日:令和2年1月13日 ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:42社	◎	2,783	合同企業説明会の開催 ・開催日:令和3年1月11日(予定) ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:60社(予定)	継続予定		雇用推進課		
271		4	3	3	2				しごと情報ポータルサイトの運営	29年度～	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をワンストップで提供するポータルサイトを運営し、雇用機会の拡大につなげる。	—	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をわかりやすく案内するかごしま市しごと情報ナビを運営する。	○	—	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をわかりやすく案内するかごしま市しごと情報ナビを運営する。	継続予定		雇用推進課		
272		4	3	3	2				若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	31(R元)年度～	若者の市外流出抑制に向け、地元企業に対する理解促進等を図るため、地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業等の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して行う。	1,977	進学・就職応援フェア「みらいワークかごしま」の開催 ・開催日:令和元年12月15日 ・開催場所:かごしま県民交流センター	○	2,000	進学・就職応援フェア「みらいワークかごしま」の開催 ・開催日:令和2年11月1日(予定) ・開催場所:かごしま県民交流センター	継続予定		雇用推進課	鹿児島労働局、県(雇用労政課)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R2年度の実施内容(予定含む)	R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	H31(R元)の実施事業なし:—		R2 予算額	拡充要素(予定)		
273		4	3	3	2				ものづくり職人等魅力発信事業(※R元年度までは、ものづくり職人人材マッチング事業)	23年度～	ものづくりの仕事や職人等の魅力をホームページ等を活用して情報発信することにより、ものづくり分野の広報・啓発を行う。		—	◎	450		職人等魅力発信サイトでの情報発信	継続予定		雇用推進課		
274		4	3	3	2				鹿児島県若者就職サポートセンター(厚生労働省委託)事業	22年度～	地元企業の人材確保、若年者の雇用拡大を図るため、厚生労働省の委託事業である若年者地域連携事業を受託し、若年者を対象とする企業説明会の開催やカウンセリング、職場定着支援を行う。ヤングハローワークとの併設により若年求職に対するワンストップ機能及びサービスの提供を行う。 ①若年者地域連携事業 ・若年者の採用拡大のための広報・啓発 ・若年者に対する企業説明会の実施 ・就職活動支援講座 ・企業交流セミナー ・面接力アップセミナー&実践コース ・コミュニケーションスキルアップ講座 ・就職内定者に対する講習会、職場定着支援講座 など	継続実施 ※県職業能力開発協会が受託	—	◎	継続実施 ※県職業能力開発協会が受託		県職業能力開発協会	鹿児島県				
275		4	3	3	2			○	そうしんカバン持ち体験事業	23年度～	学生が企業の社長を初めとした経営幹部の“カバン持ち”をすることで一日中行動を共にし、企業トップの行動や発言に直接触れ、その体験をもとに「自己の将来の“キャリアデザイン”」を考えるとというインターンシップとして開催する。	—	◎	—	◎	—	以下の日程で開催予定 ・受入企業向け事前説明会:令和2年7月 ・事前学習:令和2年8月 ・企業研修:令和2年8月～9月 ・研修報告書提出:令和2年9月 ・研修報告会:令和3年2月上旬	継続予定		鹿児島相互信用金庫	鹿児島国際大	
276		4	3	3	3				中小企業UIJターン人材確保支援事業	28年度～	中小企業のUIJターンによる人材の確保を支援するため、県外で開催される合同企業説明会等に参加する事業所に対して、参加負担金や旅費などの経費の一部を助成する。	462	中小企業UIJターン人材確保支援金を支給する。 1 補助率・上限等 ・補助対象経費(参加負担金及び旅費)の1/2 ・同一の事業所に対して上限10万円	△	—	事業終了	事業終了		雇用推進課			
277		4	3	3	3				移住・就業等支援事業	31(R元)年度～	UIJターンによる就業・起業者の創出を図るため、東京23区の在住者または23区への通勤者が、鹿児島市内に移住し、中小企業等に就業・企業した場合に支援金を支給する。	73	移住支援金を支給する。 1 対象者 ①～③すべてに該当するもの ① 移住直前の10年間のうち通算5年以上、かつ、移住直前に連続して1年以上、東京23区内に在住していた方 または東京圏から23区内に通勤していた方 ② 令和元年10月3日以降に鹿児島市に転入した方 ③ 就業:鹿児島県就職情報Webサイト「かごjob」に掲載されている対象求人に応募し新規で就業した方 起業:鹿児島県が実施する起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を受けた方 2 補助額 単身者:60万円 2人以上の世帯:100万円	△	48,889	移住支援金を支給する。 1 対象者 ①～③すべてに該当するもの ① 移住直前の10年間のうち通算5年以上、かつ、移住直前に連続して1年以上、東京23区内に在住していた方 または東京圏から23区内に通勤していた方 ② 令和元年10月3日以降に鹿児島市に転入した方 ③ 就業:鹿児島県就職情報Webサイト「かごjob」に掲載されている対象求人に応募し新規で就業した方 起業:鹿児島県が実施する起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を受けた方 2 補助額 単身者:60万円 2人以上の世帯:100万円	継続予定		雇用推進課・産業創出課			
278		4	3	3	3			○	鹿児島・渋谷クリエイティブシンポジウム開催事業	31(R元)年度～	本市のクリエイティブ産業振興の取組等を全国へ情報発信するため、渋谷区の協力を得て同区において、クリエイティブ産業の振興をテーマとしたイベントを開催する。	7,657	「鹿児島×渋谷 クリエイティブ・シンポジウム」の開催 ・会場 渋谷ヒカリエ 8/COURT(渋谷区) ・参加者 720名	○	7,811	「鹿児島×渋谷 クリエイティブ・シンポジウム」の開催 ・会場 渋谷区 ・参加者 150名程度	継続予定		産業創出課			
279		4	3	3	3				UIターンフェア“かごしま”&県内就職合同面接会	—	県内企業の人材確保と、鹿児島県へのUIターン希望者の就職を促進するため、就職面接会を開催する。	1,287	・8/16開催(鹿児島市) ・参加企業180社、参加求職者400人(予定)	○	5,401	・8/16開催(鹿児島市) ・参加企業180社、参加求職者400人(予定)	継続予定		県(雇用労政課)、鹿児島労働局			
280		4	3	3	3				ふるさと人材相談室の運営	—	県内企業の人材確保を図るため、東京、大阪及び鹿児島において、県内企業の中核的な人材となるようなUIターン希望者を対象とした無料職業紹介を実施する。	5,769	継続実施	○	6,665	継続実施	継続予定		県(雇用労政課)			



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H31(R元)決算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)		31(R元)事業評価	事業費(千円)		R3年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等							
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R2年度の実施内容(予定含む)			R2 予算額		拡充要素(予定)										
281			4	3	3	4			中小企業退職金共済掛金補助事業	S52年度～	市内中小企業の中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への新規加入を促進することにより、中小企業勤労者の福祉の増進に寄与する。	6,017	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H31(R元)の実施事業なし:—	◎	4,752	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成する。 1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者 2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額	◎	4,752	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成する。 1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者 2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額	◎	4,752	継続予定		雇用推進課				
282			4	3	3	4			中小企業勤労者総合福祉推進事業	5年度～	本市の中小企業勤労者に総合的な福利厚生事業を提供する(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターを育成することにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与する。	14,642	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。	○	14,826	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。	○	14,826	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。	○	14,826	継続予定		雇用推進課				
283			4	3	3	4			勤労者交流センター管理運営事業	12年度～	勤労者の余暇活用の充実と相互交流を促進するため、勤労者交流センターを設置する。	73,467	[管理運営] ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	○	73,835	[管理運営] ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	○	73,835	[管理運営] ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	○	73,835	継続予定		雇用推進課				
284			4	3	3	4			ワーク・ライフ・バランスを目指す事業所応援事業	28年度～	働きやすい職場づくりを進めるため、市内の事業所に対しワーク・ライフ・バランス推進への取組事例等をリーフレットやセミナー等で紹介し、意識啓発を図るとともに、アドバイザーを派遣して具体的な取組を支援する。	180	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	○	249	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	○	249	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	○	249	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	○	249	継続予定		雇用推進課	
285			4	3	3	4			子育て応援企業登録事業	—	一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく。)を策定し、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録し、広く県民に紹介することで社会的に評価される仕組みを作り、県内企業の子育て支援に対する自主的な取組を促進する。	289	継続実施	○	274	継続実施	○	274	継続実施	○	274	継続予定		県(雇用労政課)				
286			4	3	3	4			かごしま「働き方改革」推進事業	30年度～	働き方改革に積極的に取り組む企業を「かごしま「働き方改革」推進企業」として認定するとともに、企業の人事・労務担当者向けの実践講座の開催や、専門家を企業に派遣して助言等を行うなど、県内企業の「働き方改革」に対する自主的な取組を促進する。	2,429	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)「働き方改革」に取り組む意欲のある中小企業への専門家派遣	○	1,481	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)「働き方改革」に取り組む意欲のある中小企業への専門家派遣	○	1,481	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)「働き方改革」に取り組む意欲のある中小企業への専門家派遣	○	1,481	事業終了		県(雇用労政課)				